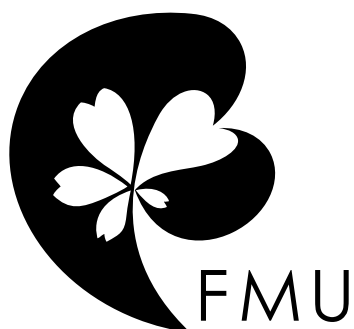


# 福島県立医科大学要覧

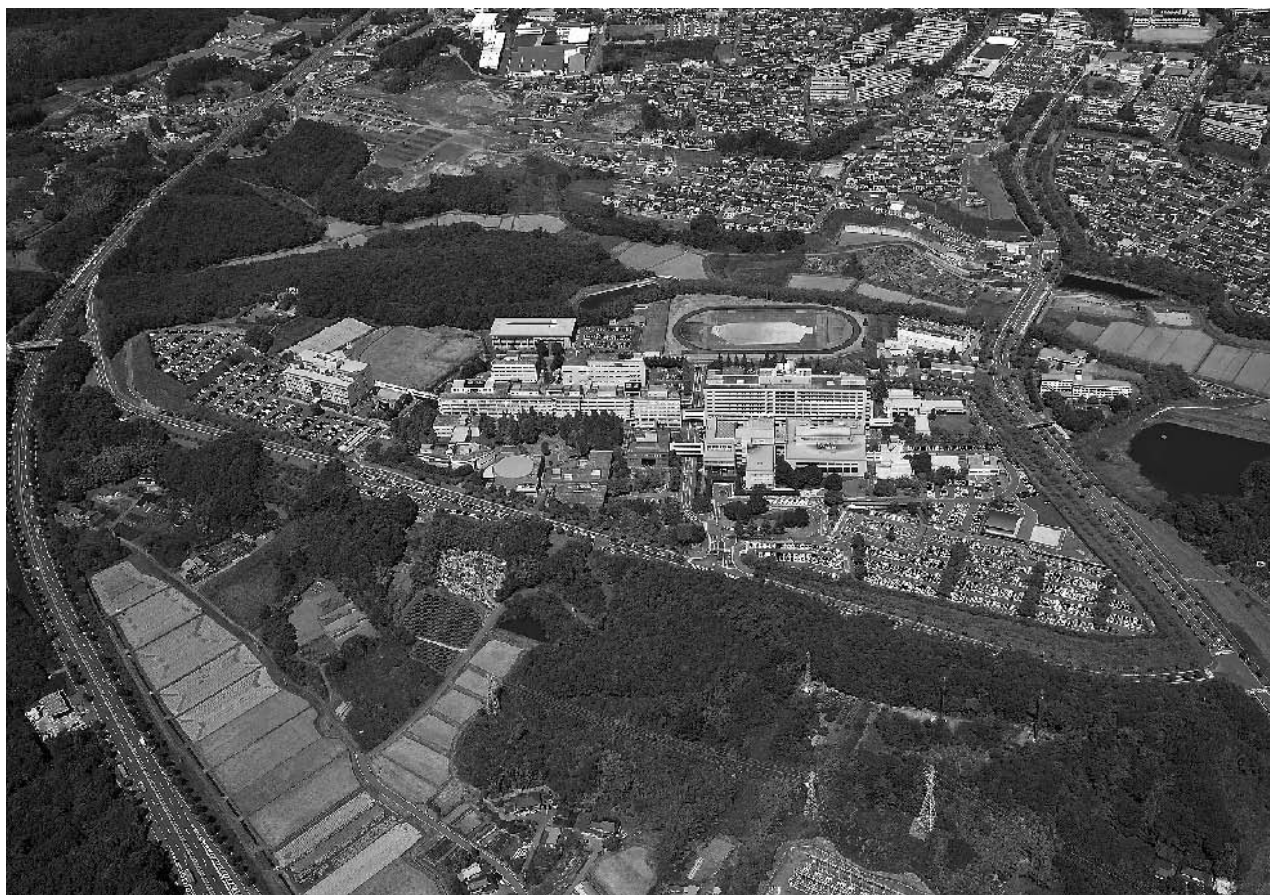


平成 25 年

— シンボルマークについて —

福島県立医科大学らしさを視覚化したもので緑とサクラとFの文字を組み合わせている。

立志哲洋氏（東京都在住）の作品  
平成20年11月2日制定



福島県立医科大学全景

(平成22年9月撮影)

# 目 次

1	理 念 等	1
2	沿 革	6
3	歴代理事長、部局長等	14
4	施設の概要	22
	(1) 名称及び所在地	22
	(2) 校 地	22
	(3) 校舎等建物	22
5	組織機構図	25
6	役 職 員	28
7	名 誉 教 授	33
8	運 営 概 況	34
	(1) 所属別職員数	34
	(2) 医学部・看護学部の主な研究題目	35
	(3) 大学学生数	43
	(4) 大学院学生数	43
	(5) 学位授与者数	44
	(6) 卒業生の状況	45
	(7) 解剖件数	46
	(8) 教員等の海外出張状況	47
	(9) 図書館現況	48
	(10) 平成24年度図書館利用状況	48
	(11) 平成24年度文献相互貸借状況	48
	(12) 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金額	49
	(13) 厚生労働科学研究費補助金額	50
	(14) 病類別病床数	50
	(15) 等級別病室数病床数室料差額	50
	(16) 分娩取扱件数	50
	(17) 臨床検査件数	51
	(18) 病理部検査件数	51
	(19) X線等照射件数	51
	(20) 手術件数	52

(21)	調剤薬処方数	53
(22)	平成24年度薬剤管理指導算定数	54
(23)	病理解剖件数	56
(24)	診療科別患者数	57
(25)	診療項目別稼働額	59
(26)	公立大学法人福島県立医科大学平成24年度決算に係る貸借対照表及び損益計算書	61
(27)	公立大学法人福島県立医科大学予算・決算及び収支計画	62
9	配置図	64
10	施設概要	65
11	位置図	70

# 1 理 念 等

## 福 島 県 立 医 科 大 学 の 理 念

(平成15年3月26日制定)

福島県立医科大学は、県民の保健・医療・福祉に貢献する医療人の教育および育成を目的に設立された大学である。同時に、研究機関として、不断の研究成果を広く世界に問いかけるという重要な使命を担っている。

もとより医療は、医学と看護学が共に手を携えて、すべてのひとのいのちと健康の問題に真摯に向き合い、その未来を拓く営為である。その基盤とすべきところは、個人の尊厳に対する深い配慮と、高い倫理性である。

福島県立医科大学は、以下に掲げることを本学の理念として、教育、研究および医療を幅広く推進していくものとする。

- 1 ひとのいのちを尊び倫理性豊かな医療人を教育・育成する。
- 2 最新かつ高度な医学および看護学を研究・創造する。
- 3 県民の基幹施設として、全人的・統合的な医療を提供する。

# 福島県立医科大学ビジョン

(平成20年11月2日制定)

## I 県民医療の原点としての福島県立医科大学

**「福島県立医科大学は、**

**人々の健康を守る優れた医療人を育成し、**

**医療における“福島モデル”の創出を目指します」**

福島県立医科大学は明治初頭からの伝統を受け継ぐ医療人育成の“原点”です。医療分野の大転換期を迎えつつある今、福島県立医科大学は医学・看護学の未来を世界的視野で捉え、国民が直面する医療問題を解決する強い意思を持ち、最新かつ高度な知識と技術を駆使する医療人育成のために新たな決意をします。教員は教育力を不断に高め、学ぶものの期待に応えるカリキュラムを整え、学生の自主的学習態度を養成し、創造性豊かな世界に通じる研究活動を展開します。附属病院は特性を活かした医療を実践し、学生・研修生にとって魅力ある研修プログラムを提供し、県内外医療施設との密接な連携により互いに診療・教育力を高め、総合性と専門性をバランス良く活かせる医師・看護師教育を行います。また、その成果を県民そして国民の皆様に還元することにより、医療における“福島モデル”の創出を目指します。

## II 学生を魅了する福島県立医科大学

**「福島県立医科大学は、**

**向学心に燃えた“次世代の学生”が集う“魅力”ある大学を目指します」**

直面する様々な医療問題を克服するためには若き医療人の力が必要不可欠です。このため大学には、希望ある未来社会づくりに貢献する有為な人材育成が求められています。本学の学生は、勉学に励み、ひとのいのちと尊厳を尊び、誠実で信頼される医療人となり、社会に貢献することを自らの使命と感じています。福島県立医科大学は、この学生の純粋な使命感を尊重し、整備された環境のもとで質の高い教育を提供し、地域や国際社会との活発な交流を重視し、世界に誇れる特色と個性を持つ大学づくりを目指します。自ら向上しようとするものに良質な教育環境を提供することにより、学ぶものが誇りと高い倫理観を持ち、活気に溢れ、勉学や課外活動に意欲的に取り組む大学、そして向学心に燃えた“次世代の学生”が集う“魅力”ある大学を目指します。

## III 世界標準となる新しい医療を創る福島県立医科大学

**「福島県立医科大学は、**

**“連携力・研究力”で世界に通じる新たな医療の創出を目指します」**

今、私たちが恩恵を受けている先進医療は過去の研究成果の上に成り立っています。しかし、依然として難病は難病として残され、医療を取り巻く社会制度の困難さも解消していません。私たち

は、これら多くの問題の「粹」を抽出・解決し、次世代の医療に繋げていく責務を有しています。本学の強みは地域連携と大学内連携を基盤とする研究力です。今抱える多くの問題に対し、この連携の中に回答を見出そうと思います。国内外の大学、地域産業界および国や県の政策との連携も視野に含まれます。福島県の生命科学・医学・看護学の中心拠点として、これら数々の連携を支え、新たな知と技の創造に貢献します。そして、その成果を日本国内のみならず世界へ発信していきます。本学は“連携力・研究力”で世界に通じる新たな医療の創出を目指します。

#### Ⅳ 心通う保健医療を追究する福島県立医科大学

**「福島県立医科大学は、**

**人々の声に耳を傾け、“心通う保健医療”の実現を目指します」**

今日の健康問題は保健医療のみに留まらず、環境・経済・ライフスタイルなど人々の暮らし全体に波及しています。“生涯にわたる健康な暮らし”を実現していくためには、“病（やまい）”を持つ人も持たない人も、すべてが健康問題を自らの課題として取り組んでいく必要があります。私たちは医学および看護学の教育・研究・実践を通して、すべての人々のための保健医療のあり方を追究するとともに、病む人々が安心と満足を感じられる治療・看護の実践を目指します。人々の声に耳を傾け、“病（やまい）”についての正しい知識・情報を提供し、病む人々が自己決定に基づく治療・看護を受けられるよう支え、21世紀に求められる住民参加型の“心通う保健医療”の実現を推進します。多様な職種の医療人がそれぞれの専門性を生かし、チーム医療・地域連携医療を展開し、きめ細かい温かみのある医療を提供します。

#### Ⅴ 常に発展する福島県立医科大学

**「福島県立医科大学は、“自らの意志”で将来を展望し“進化”し続けます」**

法人化により今、福島県立医科大学にはより一層の多様性・柔軟性・独創性が求められています。自由裁量は拡大しましたが、それと引き替えに一層厳しく自らを律する必要性にも迫られています。人々の声に謙虚に耳を傾け、成功と失敗を積み重ねながらも、将来への道を自ら選択し実行していく必要があります。その過程で、時代を超えて変わらない医療の本質を見極め、将来を担う柔軟な発想と挑戦する意欲を持った若い世代を育てなければなりません。そして、激動する社会の変化に対応しながら、県民には安心の医療を、学生には魅力ある教育を、働くものには仕事に生きがいを感じる良質な環境を提供し続けなければなりません。この目的達成のため、広く意見を求め、現状を分析し、問題点を明らかにし、人材を適所に配置して大学の機能をさらに高めていきます。そして本学はこのビジョンを常に発展させながら“自らの意志”で将来を展望し“進化”し続けます。



## ● 医学部

### ○教育理念

福島県立医科大学医学部は、心を感じ、知を持ち、技を活かし、和を育み、地域を創造する医師を養成します。

### ○教育目標

“君の持つ力を見つけ出して育てよう”

心：真摯な心、共感する心、探求する心

知：命を救う知識、病める人を癒す知恵、明日を生きる知性

技：確かな技、未知に挑む技、未来へ繋ぐ技

和：患者や家族との和、働く仲間との和、地域や世界の人々との和

地：地域に学ぶ、地域を創る、地域から発信する

## ● 看護学部

### ○教育理念

学生が主体的に学ぶことを基本とし、人間の存在と生命の尊厳を深く理解することのできる豊かな感性と倫理観を形成し、柔軟で論理的な思考力を培う。

また、あらゆる場で、あらゆる健康レベルの人々のニーズと必要な看護ケアを、人と人とのかわりを通して把握し、学生が自らの知識と技術を統合して、健康の回復から増進にむけた援助を提供できる能力を養う。

さらに、社会の変化に対応した看護専門職の役割を認識し、保健医療福祉に関わる広い領域で様々な人々と連携・協働を図りながら、看護の対象となる人々自らが健康問題を解決し健康状態を高めていく過程を援助できる、創造性豊かな看護専門職の育成を目指す。

### ○教育目標

学部の基本理念に基づき、次のような学生を育成することを教育の目標とする。

- 1 人間や文化に対する幅広い関心をもち、人間と生命、健康、生活について深く洞察することができる。
- 2 生命の尊厳や人権について理解し、人々の意思決定を支え、擁護に向けた行動をとることができる。
- 3 医療やケアの倫理について熟知し、倫理観に基づく判断や行動をとることができる。
- 4 自己を内省する力を養うとともに、他者とのコミュニケーションを通して、よりよい人間関係を築くことができる。
- 5 人々の健康レベルを、成長発達や日常生活を取り巻く環境の観点で捉え、健康の回復から増進に向けた援助過程で、看護専門職が果たす役割について理解することができる。
- 6 安全で効果的なケアを探求し、批判的思考に基づく臨床判断や根拠に基づく看護を実践できる。

- 7 地域社会の人々の健康に関するニーズを把握し、地域の専門職者と協働して人々がその課題を解決するために利用できる社会資源を探索することができる。
- 8 協働によるチーム医療を構築し、施設内および地域での看護の対象となる人々の状況にあわせたケアのマネジメントと看護専門職が果たす役割を理解することができる。
- 9 看護専門職者としての自らの能力を、自己評価、他者評価を通して振り返ることができ、看護専門職者として研鑽する基本的姿勢を修得する。

## 2 沿 革

- 明治4.8.10 白河仮病院開院。
- ㄥ 6.9. 病院内に医術講義所開設。
  - ㄥ 6.4.21 須賀川に移転し、福島県立須賀川病院開院（福島県公立須賀川病院と改称）。  
須賀川医学所設置。※1  
    ※1 後に台湾総督府長・東京市長を歴任した後藤新平（1857－1929）が入学。
  - ㄥ 8.1. 須賀川医学所は須賀川医学講習所と改称。
  - ㄥ 12.5. 福島県公立須賀川病院の支病院は福島県立福島病院、同須賀川病院、同若松病院、同平病院に独立。
  - ㄥ 12.10.20 須賀川講習所は須賀川医学校と改称。
  - ㄥ 15.1.22 須賀川医学校を福島に移転。福島医学校開校。
  - ㄥ 23.3.31 福島県立福島病院が廃止され、三郡（信夫・伊達・安達）共立福島病院となる。
- 大正14.4.1 三郡共立福島病院は公立福島病院と改称。
- 昭和19.1.10 福島県立女子医学専門学校設立認可。
- ㄥ 19.4.1 1学年定員120人と決定（4年制）。  
公立福島病院は福島県立女子医学専門学校附属医院となる。
  - ㄥ 22.6.18 医科大学（旧制）設立認可。  
医科大学予科開設認可。学則制定。1学年定員40人（修業年限3年）。
  - ㄥ 25.3.30 医科大学医学部（旧制）開設認可。1学年定員40人（修業年限4年）。  
本部、基礎医学教室（解剖学、生理学、生化学、薬理学、細菌学）福島市三河北町に置く。基礎医学教室（病理学、法医学、衛生学）、臨床医学教室（附属病院）、附属中央研究所福島市杉妻町に置く。
  - ㄥ 25.6.18 医科大学開学記念行事挙行。
  - ㄥ 26.3.31 女子医学専門学校廃止。女子医学専門学校附属医院廃止。  
医科大学予科廃止。
  - ㄥ 26.4.1 旧女子医学専門学校附属医院は、福島県立医科大学附属病院となる。
  - ㄥ 26.10.16 精神科学教室、同病棟を福島市渡利に新築移転。
  - ㄥ 27.2.20 医科大学（新制）設置認可。
  - ㄥ 27.4.1 医科大学（新制）開設認可。1学年定員40人（修業年限4年）。  
県立高等厚生学院が医科大学附属高等厚生学院となる。
  - ㄥ 28.1.28 公衆衛生学教室福島市三河北町に新築。
  - ㄥ 28.6.29 医科大学本部福島市三河北町に新築移転。  
本部跡に衛生学教室を移転。  
法医学教室、細菌学教室を福島市三河北町に新築移転。
  - ㄥ 29.3.10 附属高等厚生学院を医科大学附属看護学校と改称。
  - ㄥ 30.1.20 医科大学進学課程設置認可。

- 昭和30.4.1 医科大学進学課程開設。1学年定員40人（修業年限2年）。  
病理学第二教室開設。
- ✧ 30.11.1 福島県立飯坂病院が医科大学附属病院飯坂分院となる。
  - ✧ 33.4.1 解剖学第二講座開設。
  - ✧ 33.9.30 福島県行政組織規則の改正により教室は講座と改称。
  - ✧ 34.4.1 生理学第二講座開設。
  - ✧ 34.5.25 医科大学本部（福島市三河北町）福島市上町に移転。
  - ✧ 34.10.31 学位審査権認可。
  - ✧ 35.4.6 R I 研究室設置認可。
  - ✧ 35.12.2 医科大学本部（福島市上町）福島市舟場町に移転。
  - ✧ 36.3.24 附属病院改築第7期工事完了（この工事により附属病院の改築は全館完了）。
  - ✧ 36.3.31 医科大学大学院設置認可。
  - ✧ 36.4.29 大学院開設並びに附属病院改築工事落成記念式挙行。
  - ✧ 36.5.19 解剖学第一講座（福島市三河北町）福島市舟場町（医科大学本部建物）に移転。
  - ✧ 37.3.22 解剖学第二講座（福島市三河北町）福島市舟場町（医科大学本部建物）に移転。
  - ✧ 37.12.15 基礎医学校舎第1次建築工事完了。
  - ✧ 37.12.20 学生定員増承認（40名を60名に増員）。
  - ✧ 38.8.1 町名改正により、医科大学本部及び基礎校舎の所在地は福島市杉妻町5番75号に、  
附属病院は杉妻町4番45号に変更。
  - ✧ 41.4.1 麻酔科学講座新設。
  - ✧ 41.10.8 看護婦寄宿舍完成。
  - ✧ 42.4.1 泌尿器科学講座分離新設。
  - ✧ 42.7.31 附属病院特殊放射線棟完成。
  - ✧ 42.10.18 飯坂分院廃止。
  - ✧ 43.4.1 新学則を制定。進学課程は教養課程と名称変更。  
がん診療部開設。
  - ✧ 44.1.22 大学院学生定員変更協議書受理される。  
（25人を27人に変更。実施時期昭和44年4月1日）
  - ✧ 44.2.28 校舎（本館）第2次建築工事完了。
  - ✧ 44.9.1 附属リハビリテーション研究所（福島市飯坂町）新設。
  - ✧ 45.8.31 図書館、体育館完成。
  - ✧ 45.10.15 附属中央研究所内に公害医学研究室新設。
  - ✧ 46.1.12 学生定員増承認（60名を80名に増員）。
  - ✧ 46.2.15 学生クラブ棟完成。
  - ✧ 46.3.19 附属看護学校が総合衛生学院内（福島市渡利）に移転。
  - ✧ 46.10.9 創立20周年記念式典挙行。
  - ✧ 46.12.9 武道館完成。
  - ✧ 47.10.25 神経精神科病棟を本院に吸収。渡利神経精神科病棟を解体。

昭和48.6.15 R I 棟完成。

ㄨ 57.4.1 脳神経外科学講座新設。

ㄨ 58.4.1 核医学講座新設。

ㄨ 58.9.16 大学歌「光の鳥」制定。

ㄨ 62.4.1 附属研究所内に実験動物研究室新設。

ㄨ 62.6.1 事務局の病院課を廃止し、施設管理課と医事課を新設。

附属中央研究所を附属研究所と改称。

附属放射性同位元素研究室を放射線生物学研究室に改称し、附属研究所に編入。

附属研究所に実験動物研究室を新設。

附属病院に歯科、集中治療部、病理部、輸血部、材料部、病歴部を新設。

附属病院中央臨床検査部を検査部に、中央レントゲン部を放射線部に、中央手術部を手術部に改称。

附属病院（福島市杉妻町）福島市光が丘に移転。

ㄨ 63.4.1 医科大学本部（福島市杉妻町）福島市光が丘に移転。

ㄨ 63.10.29 開学40周年記念式典挙行。

平成元.4.1 生化学第二講座新設。病院に神経内科、心臓血管外科新設。

生化学講座は生化学第一講座に名称変更。

ㄨ 5.4.1 病院に救急科を新設。

同窓会から同窓会館（光が丘会館）を寄附受領。

ㄨ 6.4.1 附属研究所を生体情報伝達研究所、放射性同位元素研究施設及び実験動物研究施設に再編整備。

ㄨ 6.6.11 創立50周年記念祝賀会開催。

ㄨ 7.4.1 神経内科学講座、心臓血管外科学講座、臨床検査医学講座を新設。

病院に新生児集中治療部を新設。

ㄨ 8.3.31 核医学講座廃止。

ㄨ 8.4.1 放射線科学講座を放射線医学講座と改称。

ㄨ 9.3.31 がん診療部廃止。

ㄨ 9.9.6 開学50周年記念式典挙行。

ㄨ 9.12.19 看護学部設置認可。

ㄨ 10.4.1 看護学部開設。1学年定員80人、3年次編入学定員10人（修業年限4年）。

学則を改正。医学部の基礎医学は生命科学・社会医学系に、臨床医学は臨床医学系に、教養は総合科学系に名称変更。

附属図書館・附属展示館は大学附属施設、附属病院・附属生体情報伝達研究所・附属放射性同位元素研究施設・附属実験動物研究施設・附属リハビリテーション研究所・附属看護学校は医学部附属施設となる。

細菌学講座を微生物学講座と改称。

病院の歯科は歯科口腔外科に、輸血部は輸血・移植免疫部に改称。

ㄨ 10.8.1 病院に形成外科を新設。

- 平成11.4.1 病院に呼吸器科を新設。  
医学部附属生体情報伝達研究所に生体機能研究部門を新設。
- ㄨ 11.10.30 医学部附属看護学校50周年記念式典挙行。
  - ㄨ 13.3.31 医学部附属看護学校廃止。
  - ㄨ 13.12.20 大学院看護学研究科設置認可。
  - ㄨ 14.4.1 大学院看護学研究科開設（入学定員15人、収容定員30人、修業年限2年）。  
病院に総合周産期母子医療センターを新設（新生児集中治療部を廃止）。
  - ㄨ 15.4.1 病院に安全管理部を新設。  
F・F型行政組織の導入により事務局を再編。総務課・会計課・施設管理課・医事課を廃止し、総務領域（総務企画グループ・予算経理グループ・施設管理グループ）と病院領域（管理グループ・経営企画グループ・医事グループ）を新設。
  - ㄨ 16.4.1 大学院医学研究科を再編整備（5研究課程を4専攻に再編。入学定員を27名から37名に増員）。
  - ㄨ 16.6.26 創立60周年記念祝賀会開催。
  - ㄨ 17.4.1 解剖学第一講座を神経解剖・発生学講座と、解剖学第二講座を解剖・組織学講座と、生化学第一講座を生化学講座と、生化学第二講座を免疫学講座と改称。  
呼吸器科学講座、形成外科学講座を新設。  
病院に総合診療・地域医療部、内視鏡診療部、医療情報部を新設。病歴部を廃止。
  - ㄨ 18.4.1 福島県が公立大学法人福島県立医科大学を設立。公立大学法人福島県立医科大学は福島県立医科大学を設置。  
法人に役員会を設置。法人の審議機関として、経営審議会を法人に、教育研究審議会を大学に設置。担当役員を責任者とする企画室、評価室、知的財産管理活用オフィス、危機管理室を設置。監事を補助する監査室を設置。  
看護学部の領域を廃止し、7部門に再編（総合科学部門、生命科学部門、基礎看護学部門、生態看護学部門、家族看護学部門、ケアシステム開発部門、応用看護学部門）。  
事務局の総務領域、病院領域を廃止し、総務グループ、財務管理グループ、企画グループを新設。事務局の附属施設として、大学健康管理センターを新設。  
学生部、学生課を廃止し、学務部、学務グループを新設。  
医学部附属病院が大学附属病院となる。病院に患者サービス・病院機能改善担当（看護部長兼務）の副病院長職を新設。病院に治験センター、事務部を新設。事務部に病院経営グループ、医事グループを新設。  
附属図書館、附属展示館を再編し、附属学術情報センターとなる。附属学術情報センターに、学術情報グループを新設。
  - ㄨ 18.5.1 病院の総合診療・地域医療部を地域・家庭医療部と改称。
  - ㄨ 18.10.1 大学院医学研究科に地域医療・加齢医科学専攻長、機能制御医科学専攻長、神経医科学専攻長、分子病態医科学専攻長を設置。  
病院の神経精神科を心身医療科と、麻酔科を麻酔・疼痛緩和科と改称。

- 平成19.2.1 病院に中央部門機能強化担当の副病院長職を新設。
- ㄨ 19.4.1 生理学第一講座を細胞統合生理学講座と、生理学第二講座を神経生理学講座と、衛生学を衛生学・予防医学講座と、呼吸器科学講座を呼吸器内科学講座と改称。

病院にリハビリテーションセンター、救命救急センター、臨床腫瘍センター、医療支援部を新設。安全管理部を医療安全管理部と、呼吸器科を呼吸器内科と改称。
  - ㄨ 20.1.1 臨床検査医学講座を感染制御・臨床検査医学講座と改称。
  - ㄨ 20.1.28 附属病院4階東病棟に整備した救命救急センター運用開始。

ドクターヘリ運航開始。
  - ㄨ 20.4.1 一部事務職を除き職員全員が法人職員となり、完全法人化する。

法人組織にトランスレーショナルリサーチ（TR）センターを新設。

医学部学生入学定員増（80名を95名に増員）。

大学院医学研究科医科学専攻（修士課程）開設（入学定員10人、修学年限2年）。

医学部に副医学部長職を新設。

医学部人文社会科学講座と外国語講座を人間科学講座に再編。数学講座、化学講座、生物学講座、物理学講座を自然科学講座に再編。

総合科学教育研究センターを新設し、人文社会科学系領域と自然科学系領域を設置。

事務局総務グループ、財務管理グループ、企画グループ及び学務部学務グループを再編し、事務局総務課、企画財務課、学生課を設置。学術情報グループは学術情報室として学生課の課内室となる。

学務部を学生部と改称、副学務部長職を廃止し、医学学生部長と看護学学生部長職を新設。

医療人育成・支援センターを新設し、医学教育部門と臨床医学教育研修部門を設置。

附属病院に性差医療センター、診療支援部、感染制御部を新設。

附属病院診療科の第一内科を循環器内科、血液内科に、第二内科を消化器内科、リウマチ・膠原病内科に、第三内科を腎臓・高血圧内科、糖尿病・内分泌代謝内科に、第一外科及び第二外科を呼吸器外科、消化器・一般外科、乳腺・内分泌・甲状腺外科、小児外科、低侵襲・最先端外科に、産科婦人科を産科及び婦人科にそれぞれ再編。

附属病院診療科の泌尿器科を泌尿器科・副腎内分泌外科と、耳鼻咽喉科を耳鼻咽喉科・頭頸部外科と改称。

中央部門を中央診療施設と、医療支援部を臨床工学センターと改称。

病院事務部病院経営グループ、医事グループを再編し病院経営課、医事課を設置。

病院経営課の課内室として医療連携・相談室を新設。
  - ㄨ 20.6.22 光が丘キャンパス移転20周年、看護学部設置10周年、完全法人化記念事業「アニバーサリー2008」記念式典挙行。
  - ㄨ 20.11.2 本学イメージマーク制定。

「福島県立医科大学ビジョン2008」制定。

学生歌「ラララ光の丘」制定。

- 平成21.4.1 医学部学生定員増（95名を100名に増員）。  
 大学院医学研究科を再編（4専攻を医学専攻に再編）。  
 大学院医学研究科に医学専攻長を設置。  
 医学部の内科系講座、外科系講座に内科学部門長、外科学部門長を新設。  
 内科学第一講座は循環器・血液内科学講座に、内科学第二講座は消化器・リウマチ  
 膠原病内科学講座に、内科学第三講座は腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座  
 に、外科学第一講座は臓器再生外科学講座に、外科学第二講座は器官制御外科学講  
 座に改称。  
 病理学第一講座は病理病態診断学講座に、病理学第二講座は基礎病理学講座に改称。  
 附属病院に地域連携部を新設。  
 附属病院診療科に病理診断科を新設。低侵襲最先端外科を低侵襲・先端治療科に改  
 称。  
 病院経営課の課内室である医療連携・相談室を、医事課の課内室に改編。
- ㄨ 21.11.11 医学部学生定員の変更届出（1学年定員105名）。  
 ㄨ 21.12.3 医学部学生定員増承認（100名を105名に増員）。  
 ㄨ 22.4.1 医学部学生定員増（100名を105名に増員）。  
 理事を4名から5名に増員。  
 会津医療センター準備室を新設。  
 医学部に救急医療学講座、輸血・移植免疫学講座、地域・家庭医療学講座を新設。  
 看護学部にも副看護学部長職を新設。  
 事務局企画財務課の課内室として、ふくしま医療－産業リエゾン推進室を新設。  
 附属病院事務部長が事務局次長（業務担当）を兼務、附属病院事務部全体が事務局  
 兼務。  
 医療人育成・支援センター内に女性医師支援センターを設置。
- ㄨ 22.9.1 役員の所掌業務の追加に伴い、役員（会津医療センター担当）を役員（地域医療担  
 当）に改称。  
 ㄨ 22.10.1 附属病院診療科の再編により、消化器・一般外科及び低侵襲・先端治療科を廃止し、  
 消化管外科及び肝胆膵・移植外科を新設。  
 ㄨ 23.2.1 法人組織に産学官共同研究センターを新設。  
 ㄨ 23.4.1 法人組織に研究推進戦略室を新設。  
 医学部学生定数増（105名を110名に増員）。  
 先端医療研究推進・支援センターを新設し、基盤研究支援部門と臨床研究推進・支  
 援部門を設置。  
 看護学部の生態看護学部門、家族看護学部門、ケアシステム開発部門、応用看護学  
 部門を、療養支援看護学部門、家族看護学部門、地域・在宅看護学部門、母性看護  
 学・助産学部門に再編。  
 事務局に研究推進課を新設。  
 企画財務課の課内室であるふくしま医療－産業リエゾン推進室を、研究推進課の課



内室に改編。

附属病院の中央診療施設に人工透析センター、栄養管理部を新設。

治験センターの次長を2名から3名に増員し、総務担当次長1名、業務担当次長2名とした。

平成23.5.10 事務局の附属施設として、病児・病後児保育所を新設。

ㄥ 23.6.1 東日本大震災及び原発事故後の県民の健康管理対応のため、副学長を複数制にし、副学長（業務担当）を新設。

ㄥ 23.7.1 医学部の附属施設として医療制度研究センターを新設。

ㄥ 23.9.1 法人組織に放射線医学県民健康管理実施本部を新設。

大学組織に放射線医学県民健康管理センターを新設。

放射線医学県民健康管理センターに情報管理部門、疫学部門、臨床部門を新設。

ㄥ 23.10.1 医学部の生命科学・社会医学系に放射線生命科学講座、臨床医学系に放射線健康管理学講座を新設。

大学院医学研究科医学専攻（博士課程）10月入学開始。

ㄥ 24.2.1 医療人育成・支援センター内に災害医療総合学習センターを設置。

ㄥ 24.3.30 附属病院の救命救急センターを高度救命救急センターとして指定。

ㄥ 24.4.1 役員の所掌業務の追加に伴い、役員（教育研究担当）を役員（教育研究・県民健康管理担当）に、役員（地域医療担当）を役員（復興・地域医療担当）に改称。

法人組織に地域医療支援本部、広報戦略室、復興事業推進本部を新設。

知的財産管理活用オフィスを知的財産管理オフィスに改称し、知財部門と外部資金部門を新設。

トランスレーショナルリサーチセンターと産学官共同研究センターを統合し、産学官連携推進本部を新設し、リエゾン支援拠点部門と創薬関連トランスレーショナルリサーチ部門と医産連携部門を新設。

研究推進戦略室に研究基盤部門と臨床研究・治験部門を新設。

放射線医学県民健康管理センターに広報部門と国際連携部門を新設。

医学部の附属リハビリテーション研究所と先端医療研修推進・支援センターを廃止。

事務局に復興事業推進室と健康調査課を新設。

事務局を一本化し、附属病院には運営・管理部を置き、事務局次長（業務担当）、病院経営課、医事課、医療連携・相談室が兼務。

医学部学生定員増（110名を125名に増員）。

看護学部学定員増（80名を84名に増員）。

附属病院の副院長を4名から6名に増員。

専門看護技師（専門助産技師）を副看護師長（副助産師長）へ職名変更。

ㄥ 24.6.1 「感染制御・臨床検査医学講座」を「感染制御医学講座」に変更。

附属病院の内部組織として「放射線災害医療センター」を新設。

会津医療センター準備室に「準備副室長」を新設。

放射線医学県民健康管理センター臨床部門を、甲状腺検査部門、健康診査部門、こ

ころの健康度・生活習慣調査部門、妊産婦調査部門に再編するとともに、基本調査部門を新設。

市内栄町に放射線医学県民健康管理センター栄町オフィスを開設。

平成24.7.31 第6号館完成。

ㄨ 24.11.20 「ふくしま国際医療科学センター」を新設。

復興事業推進本部を廃止し、ふくしま国際医療科学センター整備運営本部を設置。

ふくしま国際医療科学センターの下部組織に「放射線医学県民健康管理センター」を置き、「先端臨床研究センター」、「医療－産業トランスレーショナルリサーチセンター」を新設。

医療－産業トランスレーショナルリサーチセンターの中に「臨床リソース・データ基盤分野」、「ゲノム解析分野」、「遺伝子発現解析分野」、「プロテオーム解析分野」、「トランスクリプトーム解析分野」、「遺伝子機能解析分野」、「ケミカルバイオロジー分野」、「インフォマティクス分野」、「動物実験分野」及び「臨床研究・治験分野」を新設。

ㄨ 25.3.1 「副理事」を新設。

「臨床検査医学講座」及び「甲状腺内分泌学講座」を新設。

ㄨ 25.4.1 医学部学生定員増（125名を130名に増員）。

復興事業推進室を「復興事業推進課」へ拡充。

ふくしま医療－産業リエゾン推進室を「医療－産業連携推進室」へ改編。

「臨床研究イノベーションセンター」を新設。

附属病院 乳腺・内分泌・甲状腺外科を乳腺外科及び甲状腺・内分泌外科へ改称。

放射線医学県民健康管理センター広報部門を広報コミュニケーション部門に変更するとともに、線量評価部門を新設。

事務局に復興担当の事務局次長職を新設。

ㄨ 25.5.1 理事を増員し、「復興担当」、「県民健康管理担当」、「教育研究・人材開発担当」、「経営・渉外担当」、「医療・臨床教育担当」、「企画・地域医療担当」、「管理運営担当」に改編。

ㄨ 25.5.12 「会津医療センター準備室」を廃止し「会津医療センター」を設置。

※創立は昭和19年が起点、開学は昭和22年が起点。

### 3 歴代理事長、部局長等

(25.6.1現在)

#### ○ 理事長

平成18.4.1～20.3.31 高 地 英 夫  
〳 20.4.1～ 菊 地 臣 一

#### ○ 副理事長

平成18.4.1～20.3.31 菊 地 臣 一  
〳 20.4.1～22.3.31 丹 羽 真 一  
〳 22.4.1～ 竹 之 下 誠 一

#### ○ 学 長 (昭和22.6.17までは学校長)

昭和19.4.1～20.12.14 (事務取扱) 八 木 精 一  
〳 20.12.15～22.2.8 八 木 精 一  
〳 22.2.9～25.3.31 池 田 龍 一  
〳 25.4.1～36.4.30 大 里 俊 吾 (初代)  
〳 36.5.1～42.4.30 武 藤 完 雄 (第2代、第3代)  
〳 42.5.1～43.4.30 勝 又 正 (第4代)  
〳 43.5.1～44.6.12 (心得) 藤 原 留 造  
〳 44.6.13～44.7.31 (〳) 辻 義 人  
〳 44.8.1～45.11.1 (〳) 楠 信 男  
〳 45.11.2～51.11.1 楠 信 男 (第5代、第6代)  
〳 51.11.2～55.11.1 辻 義 人 (第7代)  
〳 55.11.2～61.11.1 松 川 明 (第8代、第9代)  
〳 61.11.2～平成4.11.1 伊 藤 司 (第10代、第11代)  
平成4.11.2～8.11.1 若 狭 治 毅 (第12代)  
〳 8.11.2～12.11.1 元 木 良 一 (第13代)  
〳 12.11.2～16.11.1 茂 田 士 郎 (第14代)  
〳 16.11.2～20.3.31 高 地 英 夫 (第15代)  
〳 20.4.1～ 菊 地 臣 一 (第16代、第17代)

#### ○ 副学長

平成16.5.1～16.11.30 丸 山 幸 夫  
〳 16.12.1～18.3.31 鈴 木 仁  
〳 18.4.1～22.3.31 藤 田 禎 三  
〳 22.4.1～23.7.14 阿 部 正 文  
〳 23.7.15～ 阿 部 正 文 (総務担当)  
山 下 俊 一 (業務担当)  
神 谷 研 二 (〳)

平成24.10.1～	福原俊一 (業務担当)
〃 25.5.1～	大戸  斉 ( 〃 )
	棟方  充 ( 〃 )

○ **医学部長**

平成10.4.1～12.3.31	茂田士郎
〃 12.4.1～16.3.31	高地英夫
〃 16.4.1～18.3.31	菊地  臣  一
〃 18.4.1～22.3.31	阿部  正文
〃 22.4.1～	大戸  齐

○ **看護学部長**

平成10.4.1～22.3.31	中山洋子
〃 22.4.1～	鈴木順造

○ **学生部長**

(昭和37.9.30までは学生課長、平成18.4.1から平成20.3.31までは学務部長)

昭和26.4.1～29.3.31	福山右門
〃 29.4.1～32.3.31	山本  寛  一
〃 32.4.1～34.3.31	鈴木武彦
〃 34.4.1～36.7.31	横山正松
〃 36.8.1～38.11.30	辻  義  人
〃 38.12.1～40.9.30	中村逸雄
〃 40.10.1～42.10.10	藤原留造
〃 42.10.11～45.6.30	鶴見  膠  一
〃 45.7.1～47.6.30	黒田  直
〃 47.7.1～49.8.31	塚原  進
〃 49.9.1～49.10.31 (事務取扱)	楠  信  男
〃 49.11.1～51.10.31	星島啓一郎
〃 51.11.1～53.10.31	小島  瑞
〃 53.11.1～56.4.30	大崎丈夫
〃 56.5.1～58.4.30	中村久也
〃 58.5.1～61.11.1	伊藤  司
〃 61.11.2～平成元.4.30	茂田士郎
平成元.5.1～4.11.12	若狭治毅
〃 4.11.13～7.4.30	福島匡昭
〃 7.5.1～9.4.30	高地英夫
〃 9.5.1～11.4.30	清水  強
〃 11.5.1～13.4.30	菅井尚則
〃 13.5.1～15.4.30	平岩  幸  一

平成15.5.1～17.4.30	藤田禎三
〳 17.5.1～18.3.31	阿部正文
〳 18.4.1～22.3.31	藤田禎三
〳 22.4.1～24.3.31	阿部正文
〳 24.4.1～	錫谷達夫

○ 附属病院長 (平成10.4.1から平成18.3.31までは医学部附属病院長)

昭和19.4.1～26.5.27	池田龍一
〳 26.5.28～27.6.19	丸井琢次郎
〳 27.6.20～29.7.28	若林俊一
〳 29.7.29～31.5.14	九嶋勝司
〳 31.5.15～34.4.30	楠信男
〳 34.5.1～36.4.30	梶浦睦男
〳 36.5.1～38.4.30	粟野亥佐武
〳 38.5.1～40.4.30	貴家寛而
〳 40.5.1～42.4.30	大原徳明
〳 42.5.1～44.4.30	松川明
〳 44.5.1～44.7.31	楠信男
〳 44.8.1～46.4.30	遠藤辰一郎
〳 46.5.1～48.4.30	飯島進
〳 48.5.1～50.4.30	大内仁
〳 50.5.1～52.4.30	本多憲児
〳 52.5.1～54.3.31	吉田赳夫
〳 54.4.1～56.4.30	奥秋晟
〳 56.5.1～59.4.30	大内仁
〳 59.5.1～63.4.30	白岩康夫
〳 63.5.1～平成2.4.30	熊代永
平成2.5.1～4.4.30	白岩康夫
〳 4.5.1～8.4.30	阿部力哉
〳 8.5.1～10.4.30	加藤桂一郎
〳 10.5.1～12.4.30	大谷巖
〳 12.5.1～14.4.30	鈴木仁
〳 14.5.1～16.4.30	丸山幸夫
〳 16.5.1～18.3.31	丹羽真一
〳 18.4.1～20.3.31	菊地臣一
〳 20.4.1～22.3.31	竹之下誠一
〳 22.4.1～24.3.31	村川雅洋
〳 24.4.1～	棟方充

○ 総合科学教育研究センター長

平成20.4.1～22.3.31	藤	田	禎	三
〳 22.4.1～24.3.31	安	村	誠	司
〳 24.4.1～	錫	谷	達	夫

○ 医療人育成・支援センター長

平成20.4.1～22.3.31	藤	田	禎	三
〳 22.4.1～	福	島	哲	仁

○ 附属学術情報センター長 (平成18.3.31までは附属図書館長)

昭和25.4.1～26.9.5	宮	路	重	嗣
〳 26.10.19～30.4.30	宍	戸	仙	太郎
〳 30.5.1～32.4.30	横	山	正	松
〳 32.5.1～35.11.30	北	村	四	郎
〳 35.12.1～38.4.30	藤	原	留	造
〳 38.5.1～40.4.30	小	島		瑞
〳 40.5.1～43.10.24	星	島	啓	一郎
〳 43.10.25～46.3.31	辻		義	人
〳 46.4.1～48.3.31	鶴	見	膠	一
〳 48.4.1～50.3.31	大	崎	丈	夫
〳 50.4.1～52.3.31	鈴	木	武	彦
〳 52.4.1～54.3.31	中	村	久	也
〳 54.4.1～56.3.31	黒	田		直
〳 56.4.1～58.3.31	伊	藤		司
〳 58.4.1～60.3.31	長	井		靖
〳 60.4.1～平成元.3.31	若	狭	治	毅
平成元.4.1～3.3.31	茂	田	士	郎
〳 3.4.1～5.3.31	高	地	英	夫
〳 5.4.1～7.3.31	中	西	弘	則
〳 7.4.1～9.3.31	菅	井	尚	則
〳 9.4.1～11.3.31	福	島	匡	昭
〳 11.4.1～13.3.31	香	山	雪	彦
〳 13.4.1～15.3.31	清	水		強
〳 15.4.1～17.3.31	鈴	木	利	光
〳 17.4.1～20.3.31	平	岩	幸	一
〳 20.4.1～22.3.31	八	木	沼	洋
〳 22.4.1～24.3.31	上	田	和	毅
〳 24.4.1～	大	平	弘	正

○ **附属展示館長** (平成18.4.1 附属学術情報センターに統合)

昭和63.4.1～平成6.3.31	菅井尚則
平成6.4.1～8.11.5	杉浦康夫
〳 8.11.6～12.3.31	平岩幸一
〳 12.4.1～18.3.31	八木沼洋行

○ **医学部附属生体情報伝達研究所長**

(昭和62.3.31までは附属中央研究所長、平成6.3.31までは附属研究所長、平成10.3.31までは生体情報伝達研究所長)

昭和29.5.1～36.4.30	大里俊吾
〳 36.5.1～42.4.30	武藤完雄
〳 42.5.1～43.4.30	勝又正
〳 45.10.14～51.11.1	楠信男
〳 51.11.2～55.11.1	辻義人
〳 55.11.2～61.11.1	松川明
〳 61.11.2～平成4.11.1	伊藤司
平成4.11.2～8.11.1	若狭治毅
〳 8.11.2～10.3.31	元木良一
〳 10.4.1～12.3.31	茂田士郎
〳 12.4.1～14.3.31	高地英夫
〳 14.4.1～18.3.31	小林和人
〳 18.4.1～	本間好

○ **医学部附属放射性同位元素研究施設長**

(平成10.3.31までは放射性同位元素研究施設長)

平成6.4.1～13.3.31	藤田禎三
〳 13.4.1～	本間好

○ **医学部附属実験動物研究施設長** (平成10.3.31までは実験動物研究施設長)

平成6.4.1～9.9.2	清水強
〳 9.9.3～12.3.31	丸山幸夫
〳 12.4.1～16.3.31	鈴木利光
〳 16.4.1～22.3.31	小林和人
〳 22.4.1～24.3.31	片平清昭
〳 24.4.1～	関口美穂

○ **医学部附属リハビリテーション研究所長**

(平成10.3.31までは附属リハビリテーション研究所長、平成24.3.31廃止)

昭和44.9.1～53.4.30	吉田赳夫
〳 53.5.19～62.3.31	塚原進
〳 62.4.1～平成3.3.31	粕川禮司
平成3.4.1～5.3.31	兎玉南海雄

平成5.4.1～7.3.31	菊地臣一
〃 7.4.1～9.3.31	山本悌司
〃 9.4.1～11.3.31	茂田士郎
〃 11.4.1～13.3.31	丹羽真一
〃 13.4.1～15.3.31	丸山幸夫
〃 15.4.1～17.3.31	山口脩
〃 17.4.1～19.3.31	児玉南海雄

○ **医学部附属看護学校長** (平成10.3.31までは附属看護学校長、平成13.3.31閉校)

昭和25.4.1～27.9.14	丸井琢次郎
〃 27.9.15～30.4.30	若林俊一
〃 30.5.1～31.5.14	九嶋勝司
〃 31.5.15～34.4.30	楠信男
〃 34.5.1～36.4.30	梶浦睦雄
〃 36.5.1～38.4.30	栗野亥佐武
〃 38.5.1～40.4.30	貴家寛而
〃 40.5.1～42.4.30	大原徳明
〃 42.5.1～42.11.10	松川明
〃 42.11.11～44.5.10	大原徳明
〃 44.5.11～46.3.31	栗野亥佐武
〃 46.4.1～48.3.31	松川明
〃 48.4.1～49.9.9	遠藤辰一郎
〃 49.9.10～51.9.9	飯島進
〃 51.9.10～53.9.9	大内仁
〃 53.9.10～55.9.9	本多憲児
〃 55.9.10～56.3.31	塚原進
〃 56.4.1～57.3.31	黒田直
〃 57.4.1～59.3.31	奥秋晟
〃 59.4.1～60.3.31	大崎丈夫
〃 60.4.1～61.3.31	中村久也
〃 61.4.1～63.3.31	熊代永
〃 63.4.1～平成2.3.31	白岩康夫
平成2.4.1～4.3.31	木村和衛
〃 4.4.1～6.3.31	福地総逸
〃 6.4.1～8.3.31	元木良一
〃 8.4.1～10.3.31	大谷巖
〃 10.4.1～13.3.31	佐藤章



○ 事務局長

昭和25.4.1～25.6.17 (事務取扱)	渡 部 浩 (総務部庶務課長)
〳 25.6.17～26.9.1 (〳)	八 島 喜右エ門 (〳)
〳 26.9.1～28.6.30 (心得)	柳 沼 重 三
〳 28.7.1～28.8.2	柳 沼 重 三
〳 28.8.3～28.9.2 (兼務)	穴 沢 栄 (総務部地方課長)
〳 28.9.3～30.8.31 (事務取扱)	八 島 喜右エ門 (総務部長)
〳 30.9.1～33.3.1	坪 井 寅 寿
〳 33.4.1～39.7.14	佐 藤 七右エ門
〳 39.7.15～44.3.31	新 城 文 武
〳 44.4.1～46.7.14	岡 田 宗 治
〳 46.7.15～47.5.31	富 田 善 一 郎
〳 47.6.1～49.3.31	吉 成 敬 三
〳 49.4.1～50.12.31	黒 沢 三 郎
〳 51.1.1～51.5.31	横 田 謙 一 郎
〳 51.6.1～54.3.31	小 野 茂
〳 54.4.1～55.3.31	佐 藤 静 雄
〳 55.4.1～56.3.31	高 木 博
〳 56.4.1～58.7.15	奥 山 健 一
〳 58.7.16～61.3.31	菅 井 旭
〳 61.4.1～63.3.31	古 川 丈 孫
〳 63.4.1～平成元.3.31	小 宅 厚
平成元.4.1～3.4.21	高 橋 貞 夫
〳 3.4.22～5.3.31	岡 田 雅 光
〳 5.4.1～7.3.31	佐 藤 家 治
〳 7.4.1～9.3.31	宍 戸 正 照
〳 9.4.1～11.3.31	井 上 俊 郎
〳 11.4.1～13.3.31	大 谷 正 洋
〳 13.4.1～15.3.31	鈴 木 孝 雄
〳 15.4.1～16.3.31	鈴 木 泰 雄
〳 16.4.1～19.3.31	遠 藤 俊 博
〳 19.4.1～22.3.31	野 崎 洋 一
〳 22.4.1～	藤 島 初 男

○ 会津医療センター長 (平成25.5.11までは会津医療センター準備室長)

平成22.4.1～24.3.31	棟 方 充
〳 24.4.1～	高 久 史 磨

- **ふくしま国際医療科学センター長**  
平成24.11.20～ 菊 地 臣 一
- **放射線医学県民健康管理センター長**  
平成23.9.1～25.3.31 山 下 俊 一  
〃 25.4.1～ 阿 部 正 文
- **先端臨床研究センター長**  
平成24.11.20～ 竹 之 下 誠 一
- **医療－産業トランスレーショナルリサーチセンター長**  
平成24.11.20～ 和 栗 聡

## 4 施設の概要

### (1) 名称及び所在地

福島県立医科大学医学部	福島市光が丘1番地
福島県立医科大学看護学部	〃
福島県立医科大学附属病院	〃
福島県立医科大学医学部附属研究所・研究施設	〃
福島県立医科大学附属学術情報センター	〃
福島県立医科大学医療研修センター	〃
福島県立医科大学会津医療センター	会津若松市河東町谷沢字前田21番地2

### (2) 校 地

学部、校舎	45,366㎡
講堂	1,486〃
体育館・武道館・プール、洋弓場、和弓場	12,700〃
グラウンド	19,633〃
野球場・テニスコート	13,864〃
学生寮	1,551〃
艇庫	495〃
附属病院	75,455〃
9号館（医療研修センター）	3,047〃
10号館（附属研究所・研究施設）	4,839〃
駐車場・汚水処理場・その他	199,991〃
会津医療センター	50,121〃
合 計	428,548〃

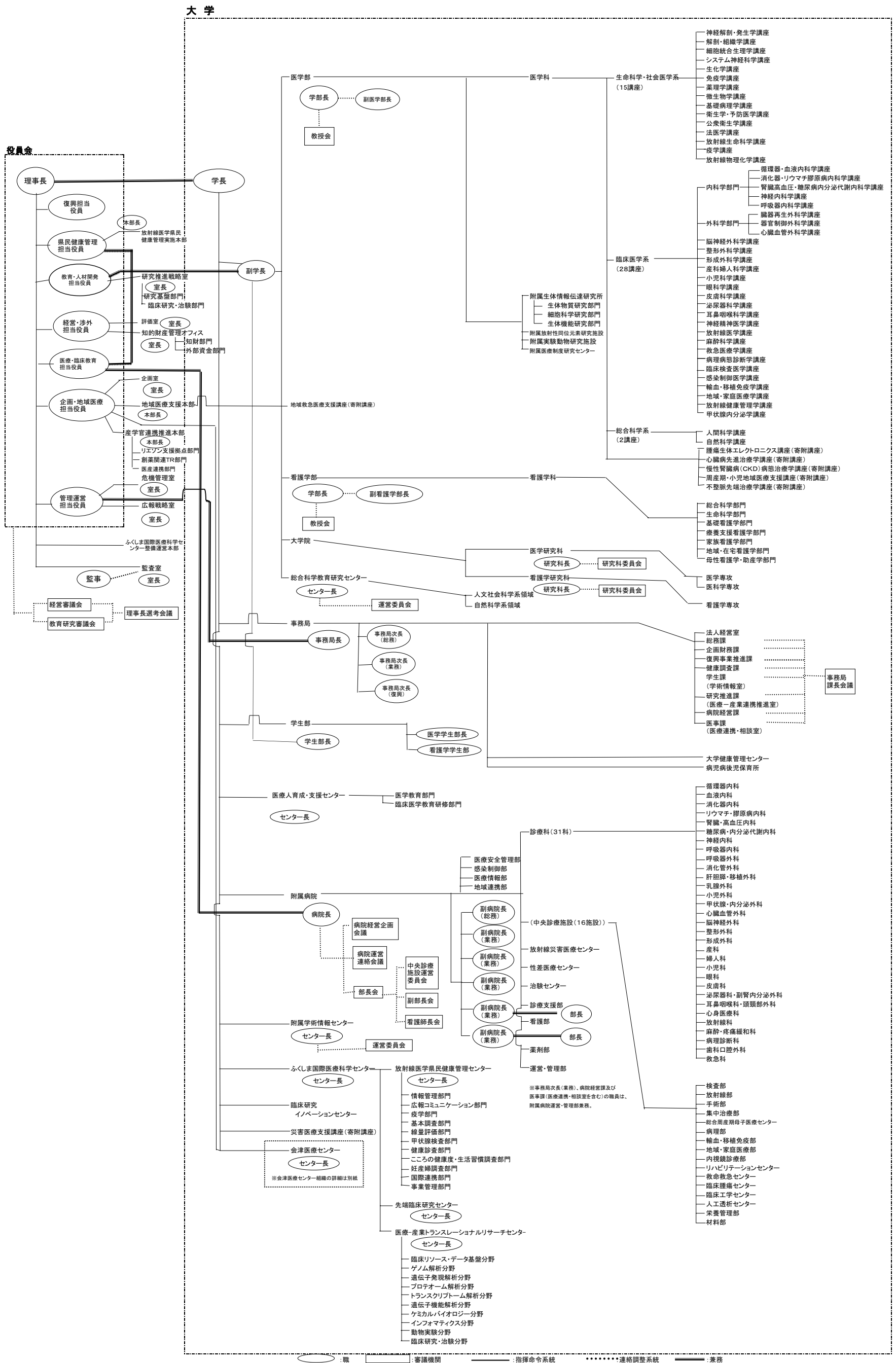
### (3) 校舎等建物

1号館（管理棟） 鉄筋コンクリート造・3階建	2,556㎡
2号館（臨床医学系研究棟） 鉄骨、鉄筋コンクリート造・地上5階地下1階建	8,614〃
3号館（生命科学・社会医学系研究棟） 〃 ・5階建	6,563〃
4号館（総合科学系研究棟） 〃 ・地上5階地下1階建	7,197〃
5号館（実習棟） 〃 ・2階建	1,261〃
〃（講義棟） 鉄筋コンクリート造・2階建	1,306〃
〃（福利厚生棟） 〃 ・〃	1,373〃
6号館（新講義棟） 〃 ・〃	1,256〃
7号館（光が丘会館） 〃 ・〃	727〃
8号館（看護学部棟） 鉄骨、鉄筋コンクリート造・地上・6階地下1階建	13,205〃
9号館（医療研修センター） 鉄筋コンクリート造・4階建	2,639〃

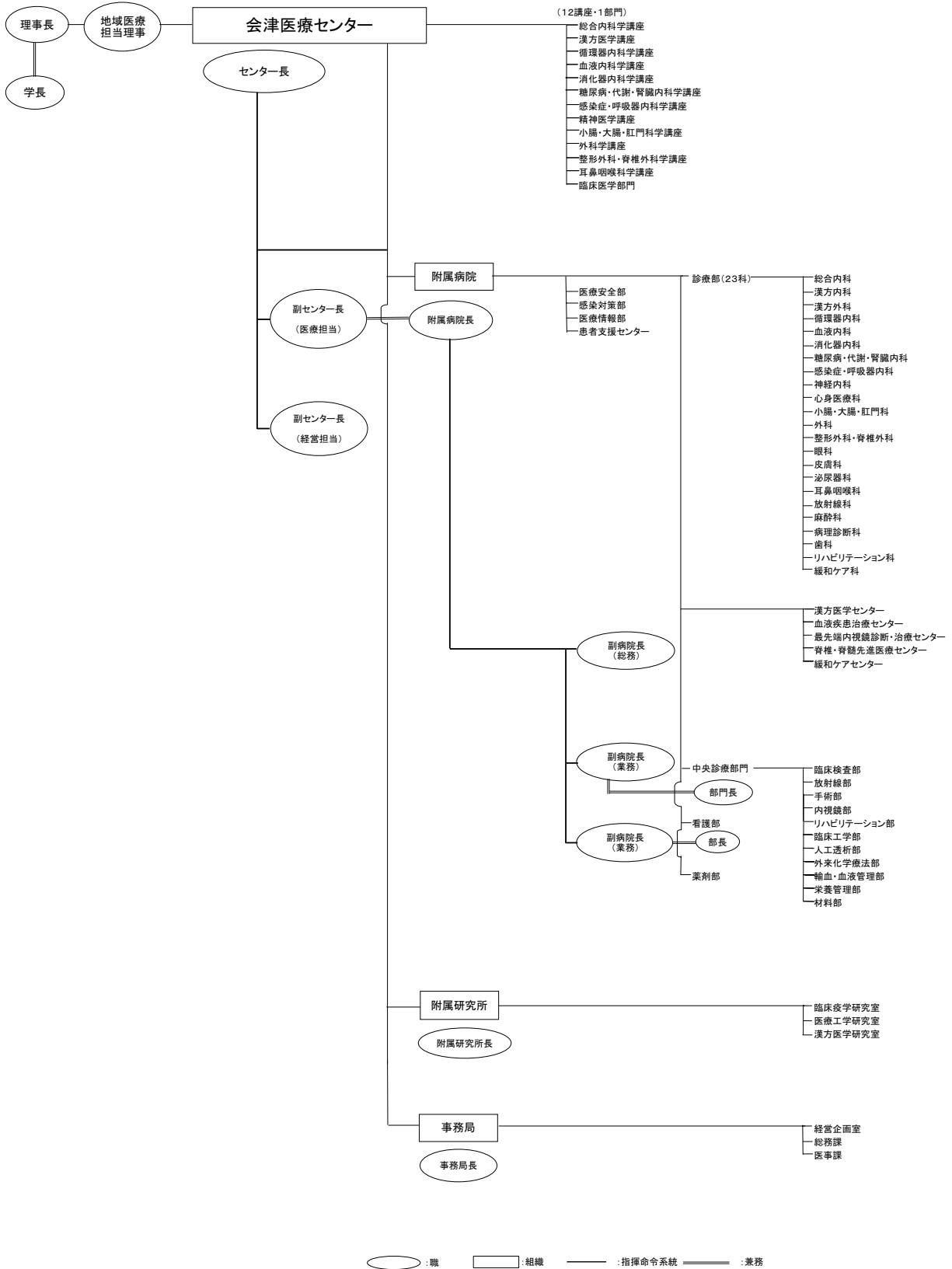
10号館（附属研究所・研究施設）	鉄筋コンクリート造・5階建	7,669㎡
11号館（臨床講義棟）	〃 ・2階建	1,107〃
講堂	〃 ・2階建	1,750〃
附属学術情報センター	鉄筋コンクリート造・2階建	4,101〃
体育館・武道館	〃（一部鉄骨造）・3階建	4,554〃
和弓場	鉄骨造・平屋建	113〃
附属病院	鉄骨、鉄筋コンクリート造・地上10階地下1階建	56,635〃
北外来棟 （カンファランス棟）	鉄筋コンクリート造・3階建	1,834〃
心身医療科病棟	〃 ・2階建	1,547〃
MRI棟・ ハイエネルギー棟	〃 ・平家建	1,580〃
原子力災害第2 次緊急医療施設	〃 ・〃	351〃
看護師宿舎	〃 ・5階建	2,955〃
託児所	〃 ・平屋建	480〃
汚水処理棟	〃 ・〃	1,304〃
冷凍機械室棟	〃 ・2階建（一部3階建）	374〃
洗濯場	鉄骨造 ・平屋建	118〃
救命救急機械室	鉄筋コンクリート造・2階建	171〃
ヘリ格納庫	鉄骨造 ・平屋建	324〃
リハビリテーションセンター	〃 ・2階建	334〃
その他附属施設		1,324〃
会津医療 センター	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）・6階建	24,280〃
合 計		159,602〃

# 5 組織機構図

(25.8.1現在)



# 公立大学法人福島県立医科大学 会津医療センター組織機構図



## 6 役 職 員

(25.6.1現在)

### □ 法 人

### ○ 役 員 会

理 事 長	菊地 臣一
副理事長(復興担当)	竹之下誠一
理 事(県民健康管理担当)	阿部 正文
〃 (教育研究・人材開発担当)	大戸 齐
〃 (経営・渉外担当)	梅津 茂己
〃 (医療・臨床教育担当)	棟方 充
〃 (企画・地域医療担当)	横山 齐
〃 (管理運営担当)	藤島 初男
監 事	佐藤 喜一
〃	菅野 俊幸

### ○ 企 画 室

室 長 (兼) 横山 齐

### ○ 研究推進戦略室

室 長 (兼) 大戸 齐

### ○ 放射線医学県民健康管理実施本部

本 部 長 (兼) 阿部 正文

### ○ 評 価 室

室 長 (兼) 梅津 茂己

### ○ 知的財産管理オフィス

室 長 (兼) 梅津 茂己

### ○ 地域医療支援本部

本 部 長 (兼) 横山 齐

### ○ 危機管理室

室 長 (兼) 藤島 初男

### ○ 広報戦略室

室 長 (兼) 藤島 初男

### ○ 産学官連携推進本部

本 部 長 (兼) 横山 齐

### ○ ふくしま国際医療科学センター運営本部

本 部 長 (兼) 菊地 臣一

### ○ 監 査 室

室 長 (兼) 岡田 達也

### ○ 経営審議会

議 長	菊地 臣一
委 員	竹之下誠一
〃	梅津 茂己
〃	棟方 充
〃	藤島 初男
外 部 委 員	玄侑 宗久
〃	根本 良一
〃	林 由美子
〃	前原 和平
〃	渡辺 健壽

### ○ 教育研究審議会

議 長	菊地 臣一
委 員	阿部 正文
〃	大戸 齐
〃	鈴木 順造
〃	棟方 充
〃	挾間 章博
〃	結城美智子
〃	大平 弘正
〃	本間 好
〃	竹之下誠一
〃	藤島 初男
〃	宇川 義一
〃	岡田 達也
〃	真壁 玲子
〃	錫谷 達夫
〃	本多たかし
外 部 委 員	金澤 一郎
〃	佐藤 富美子

## □ 大 学

学 長	(兼)	菊地 臣一
副 学 長(総務担当)	〃	阿部 正文
〃 (業務担当)	〃	大戸 齐
〃 ( 〃 )	〃	棟方 充
〃 ( 〃 )	〃	山下 俊一
〃 ( 〃 )	〃	神谷 研二
〃 ( 〃 )	〃	福原 俊一

## ○ 医 学 部

学 部 長	教授 (兼)	大戸 齐
副 学 部 長	〃 〃	和田 郁夫
内科学部門長	〃 〃	棟方 充
外科学部門長	〃 〃	竹之下誠一

### 〔生命科学・社会医学系 (13講座)〕

神経解剖・発生学講座	主任 教授	八木沼洋行
解剖・組織学講座	〃 〃	和栗 聡
細胞統合生理学講座	〃 〃	挾間 章博
神経生理学講座	主任事務取扱 〃 (兼)	挾間 章博
生 化 学 講 座	主任 〃	橋本 康弘
免 疫 学 講 座	〃 〃	関根 英治
薬 理 学 講 座	〃 〃	木村 純子
微生物学講座	〃 〃	錫谷 達夫
基礎病理学講座	〃 〃	千葉 英樹
衛生学・予防医学講座	〃 〃	福島 哲仁
公衆衛生学講座	〃 〃	安村 誠司
法 医 学 講 座	〃 〃	平岩 幸一
放射線生命科学講座	〃 〃	坂井 晃

### 〔臨床医学系 (28講座)〕

循環器・血液内科学講座	主任 教授	竹石 恭知
消化器・リウマチ 膠原病内科学講座	〃 〃	大平 弘正
腎臓高血圧・糖尿病 内分泌代謝内科学講座	〃 〃	渡辺 毅
神経内科学講座	〃 〃	宇川 義一
呼吸器内科学講座	主任事務取扱 〃 (兼)	紺野 慎一
臓器再生外科学講座	主任 〃	後藤 満一
器官制御外科学講座	〃 〃 (兼)	竹之下誠一

心臓血管外科学講座	主任 教授 (兼)	横山 齐
脳神経外科学講座	〃 〃	齋藤 清
整形外科科学講座	〃 〃	紺野 慎一
形成外科学講座	〃 〃	上田 和毅
産科婦人科学講座	〃 〃	藤森 敬也
小児科学講座	〃 〃	細矢 光亮
眼 科 学 講 座	〃 〃	石龍 鉄樹
皮 膚 科 学 講 座	〃 〃	山本 俊幸
泌尿器科学講座	〃 〃	小島 祥敬
耳鼻咽喉科学講座	〃 〃	大森 孝一
神経精神医学講座	〃 〃	矢部 博興
放射線医学講座	〃 〃	宍戸 文男
麻酔科学講座	〃 〃	村川 雅洋
救急医療学講座	〃 〃	田勢長一郎
病理病態診断学講座	主任事務取扱 〃	千葉 英樹
臨床検査医学講座	主任 〃	志村 浩己
感染制御医学講座	〃 〃	金光 敬二
輸血・移植免疫学講座	〃 〃	大戸 齐
地域・家庭医療学講座	〃 〃	葛西 龍樹
放射線健康管理学講座	〃 〃	大津留 晶
甲状腺内分泌学講座	〃 〃	鈴木 眞一
〔総合科学系 (2講座)〕		
人間科学講座	主任 教授	藤野美都子
自然科学講座	〃 〃	岡田 達也
〔寄附講座 (7講座)〕		
心臓病先進治療学講座	主任 教授 (兼)	竹石 恭知
慢性腎臓病 (CKD) 病態治療学講座	〃 〃 〃	渡辺 毅
周産期・小児地域医療支援講座	〃 〃 〃	細矢 光亮
災害医療支援講座	〃 〃 〃	紺野 慎一
不整脈先端治療学講座	〃 〃 〃	竹石 恭知
腫瘍生体エレクトロニクス講座	〃 〃 〃	竹之下誠一
地域救急医療支援講座	〃 〃 〃	横山 齐

## ○ 医学部附属生体情報伝達研究所

所 長	教授 (兼)	本間 好
生体物質研究部門 研究主任	教授	本間 好



細胞科学研究部門 研究主任 教授 和田 郁夫  
生体機能研究部門 “ “ 小林 和人

○ 医学部附属放射性同位元素研究施設  
施設長 教授(兼) 本間 好

○ 医学部附属実験動物研究施設  
施設長 准教授 関口 美穂

○ 医学部附属医療制度研究センター  
センター長 教授(兼) 大戸 齐

○ 看護学部  
学部長 教授(兼) 鈴木 順造  
副学部長 “ “ 太田 操  
総合科学部門長 “ 志賀 令明  
生命科学部門長 “ 本多たかし  
基礎看護学部門長 事務取扱 “ (兼) 太田 操  
療養支援看護学部門長 “ 真壁 玲子  
家族看護学部門長 事務取扱 “ (兼) 本多たかし  
地域・在宅看護学部門長 “ 結城美智子  
母性看護学・助産学部門長 “ 太田 操

○ 大学院  
医学研究科長 教授(兼) 挾間 章博

医学専攻長 教授(兼) 大森 孝一  
医科学専攻長 “ “ 和田 郁夫  
地域医療・加齢医科学専攻長 “ “ 福島 哲仁  
機能制御医科学専攻長 “ “ 大森 孝一  
神経医科学専攻長 “ “ 小林 和人  
分子病態医科学専攻長 “ “ 挾間 章博

※平成21年4月1日より、医学専攻として統合。  
平成21年3月31日に当該専攻に在学する者が  
当該専攻に在学しなくなる日までの間、存続  
するものとする。

看護学研究科長 教授(兼) 結城美智子

○ 総合科学教育研究センター  
センター長 教授(兼) 錫谷 達夫

人文社会科学系領域長 教授(兼) 亀田 政則  
自然科学系領域長 “ “ 松岡 有樹

○ 事務局  
事務局長 (兼) 藤島 初男  
事務局次長(総務担当) 須藤 浩光  
“ (業務担当) 五十嵐宏治  
“ (復興担当) 大谷 英明  
法人経営室長 (兼) 玉川 芳明  
総務課長 玉川 芳明  
企画財務課長 安達 豪希  
復興事業推進課長 安達 和久  
健康調査課長 根本 達弥  
研究推進課長 中村 修二  
医療-産業連携推進室長 (兼) 中村 修二  
学生課長 高木 正弘  
学術情報室長 (兼) 高木 正弘  
病院経営課長 猪俣太一郎  
医事課長 齋野 和則  
医療連携・相談室長 吉田 清一  
大学健康管理センター所長 教授(兼) 竹石 恭知  
病児病後児保育所長 准教授 “ 小宮ひろみ

○ 学生部  
学生部長 教授(兼) 錫谷 達夫  
医学学生部長 “ “ 岡田 達也  
看護学学生部長 “ “ 真壁 玲子

○ 医療人育成・支援センター  
センター長 教授(兼) 福島 哲仁

医学教育部門長 教授(兼) 八木沼洋行  
臨床医学教育研修部門長 “ “ 大平 弘正

## ○ 附属病院

病 院 長	(兼)	棟方 充
副病院長(総務担当)	教授	紺野 慎一
〃 (業務担当)	理事	梅津 茂己
〃 ( 〃 )	教授	宇川 義一
〃 ( 〃 )	〃	齋藤 清
〃 ( 〃 )	准教授	橋本 重厚
〃 ( 〃 )		中嶋由美子
医療安全管理部長	准教授	橋本 重厚
感染制御部長	教授(兼)	金光 敬二
医療情報部長	特命教授	向本 時夫
地域連携部長	准教授	青田 恵郎
循環器内科部長	教授(兼)	竹石 恭知
血液内科部長	〃	小川 一英
消化器内科部長	〃	大平 弘正
リウマチ・膠原病内科部長	〃	渡辺 浩志
腎臓・高血圧内科部長	〃	中山 昌明
糖尿病・内分泌代謝内科部長	〃	渡辺 毅
神経内科部長	〃	宇川 義一
呼吸器内科部長	准教授	石田 卓
呼吸器外科部長	教授	鈴木 弘行
消化管外科部長	〃	竹之下誠一
肝胆臓・移植外科部長	〃	後藤 満一
乳腺外科部長	〃	大竹 徹
甲状腺・内分泌外科部長	〃	鈴木 眞一
小児外科部長	〃	後藤 満一
心臓血管外科部長	〃	横山 斉
脳神経外科部長	〃	齋藤 清
整形外科部長	〃	紺野 慎一
形成外科部長	〃	上田 和毅
産科部長	〃	藤森 敬也
婦人科部長	〃	藤森 敬也
小児科部長	〃	細矢 光亮
眼科部長	〃	石龍 鉄樹
皮膚科部長	〃	山本 俊幸
泌尿器科・副腎内分泌外科部長	〃	小島 祥敬
耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長	〃	大森 孝一
心身医療科部長	〃	矢部 博興

放射線科部長	教授(兼)	宍戸 文男
麻酔・疼痛緩和科部長	〃	〃 村川 雅洋
病理診断科部長	〃	〃 大戸 斉
歯科口腔外科部長	准教授	長谷川 博
救急科部長	教授(兼)	田勢長一郎
検査部長	〃	〃 志村 浩己
放射線部長	〃	〃 宍戸 文男
手術部長	〃	〃 村川 雅洋
集中治療部長	准教授	〃 五十州 剛
総合周産期母子医療センター部長	教授	〃 細矢 光亮
病理部長	〃	〃 大戸 斉
輸血・移植免疫部長	〃	〃 大戸 斉
地域・家庭医療部長	〃	〃 葛西 龍樹
内視鏡診療部長	准教授	小原 勝敏
リハビリテーションセンター部長	教授(兼)	矢吹 省司
救命救急センター部長	〃	〃 田勢長一郎
臨床腫瘍センター長	准教授	石田 卓
臨床工学センター部長	教授(兼)	横山 斉
人工透析センター部長	〃	〃 中山 昌明
栄養管理部長	〃	〃 齋藤 清
材料部長	〃	〃 大森 孝一
放射線災害医療センター部長	〃	〃 大津留 晶
性差医療センター部長	准教授	小宮ひろみ
治験センター所長	教授(兼)	大平 弘正
診療支援部長	〃	〃 齋藤 清
看護部長	副病院長	〃 中嶋由美子
薬剤部長	病院長	〃 棟方 充

## ○ 附属学術情報センター

センター長 教授(兼) 大平 弘正

## ○ 会津医療センター

センター長 高久 史磨  
 副センター長(経営担当) 室井 勝  
 〃 (医療担当) 鈴木 啓二  
 附属病院長 (兼) 鈴木 啓二  
 附属副病院長(総務) 〃 大田 雅嗣  
 〃 (業務) 〃 三瀧 忠道

附属病院長(業務)兼看護部長		児島由利江
附属研究所長	(兼)	高久 文麿
事務局 長		佐藤 正尚
総合内科学講座	医監	鈴木 啓二
漢方医学講座	〃	三瀧 忠道
循環器内科学講座	〃	鶴谷 善夫
血液内科学講座	〃	大田 雅嗣
消化器内科学講座	〃	入澤 篤志
糖尿病・代謝・腎臓内科学講座	〃	塚本 和久
感染症・呼吸器内科学講座	〃	新妻 一直
精神医学講座	〃	井上 新平
小腸・大腸・肛門科学講座	〃	富樫 一智
外科学講座	〃	齋藤 拓朗
整形外科・脊椎外科学講座	〃	白土 修
耳鼻咽喉科学講座	〃	小川 洋
臨床医学部門長	主任 部長	北條 洋

## ○ふくしま国際医療科学センター

センター長 (兼) 菊地 臣一  
副センター長 教授 〃 竹之下誠一

### [放射線医学県民健康管理センター]

センター長 (兼) 阿部 正文  
副センター長 〃 山下 俊一  
〃 〃 神谷 研二  
〃 〃 安村 誠司

### [先端臨床研究センター]

センター長 教授 (兼) 竹之下誠一  
副センター長 〃 〃 宍戸 文男

### [医療・産業トランスレーショナルリサーチセンター]

センター長 教授 (兼) 和栗 聡  
副センター長 〃 渡邊 慎哉

# 7 名 誉 教 授

(25. 6 . 1 現在)

名誉教授	池	田	龍	一 ※	名誉教授	若	狹	治	毅
〃	大	里	俊	吾 ※	〃	奧	秋		晟 ※
〃	若	林	俊	一 ※	〃	稻	村		裕 ※
〃	武	藤	完	雄 ※	〃	阿	部	力	哉
〃	山	本	寛	一 ※	〃	中	西	弘	則
〃	丸	井	琢	次郎 ※	〃	高	久	祐	治
〃	栗	野	亥	佐武 ※	〃	福	島	匡	昭
〃	藤	原	留	造 ※	〃	粕	川	禮	司
〃	楠		信	男 ※	〃	星	野	俊	一
〃	横	山	正	松 ※	〃	元	木	良	一
〃	梶	浦	睦	雄 ※	〃	引	地	岳	雄
〃	大	原	徳	明 ※	〃	田	中	正	敏
〃	鶴	見	膠	一 ※	〃	加	藤	桂	一
〃	辻		義	人 ※	〃	清	水		強
〃	鈴	木	武	彦 ※	〃	大	谷		巖
〃	黒	田		直 ※	〃	茂	田	士	郎
〃	遠	藤	辰	一 郎 ※	〃	菅	井	尚	則
〃	大	内		仁 ※	〃	山	本	悌	司
〃	大	崎	丈	夫 ※	〃	鈴	木		仁
〃	松	川		明 ※	〃	金	子	史	男
〃	塚	原		進 ※	〃	吉	田		浩
〃	飯	島		進 ※	〃	大	波	哲	雄
〃	中	村	久	也 ※	〃	丸	山	幸	夫
〃	長	井		靖	〃	児	玉	南	海
〃	南	條	善	治	〃	高	地	英	夫
〃	森			一	〃	鈴	木	利	光
〃	刈	米	重	夫 ※	〃	佐	藤		章 ※
〃	小	島		瑞 ※	〃	落	合	威	彦
〃	松	本		淳 ※	〃	香	山	雪	彦
〃	熊	代		永 ※	〃	藤	田	禎	三
〃	芳	賀		馨 ※	〃	山	口		脩
〃	伊	藤		司 ※	〃	丹	羽	真	一
〃	星	島	啓	一 郎 ※	〃	清	水	研	明
〃	木	村	和	衛 ※	〃	中	山	洋	子
〃	福	地	総	逸 ※	〃	荒	川	唱	子
〃	白	岩	康	夫					
〃	竹	川	佳	壽					

(発令順 ※は故人)

# 8 運 営 概 況

## (1) 所属別職員数

(25.6.1現在)

所属	職	学長	副学長	教 員					事務・技術系職員					合計		
				教授	准教授	講師	助教	助手	小計	事務職員	技術職員	技能職員	労務職員		小計	
学 長		1							1						0	1
副 学 長			6						6						0	6
医 学 部				55	45	60	124	113	397	1	47	8	0	56	453	
生命科学・社会医学系				13	9	10	26	7	65	1	16	5		22	87	
臨床医学系				29	22	44	87	101	283		26	2		28	311	
地域医療支援センター									0					0	0	
総合科学系				5	5	5			15					0	15	
寄附講座				4	5		3	4	16					0	16	
附属生体情報伝達研究所				3	2	1	7	1	14		3			3	17	
附属放射性同位元素研究施設						1			1		1			1	2	
附属実験動物研究施設						1		1	2		1	1		2	4	
附属医療制度研究センター				1					1					0	1	
看護学部				10	5	13	12	3	43					0	43	
事務局				0	0	0	0	0	0	125	24	0	0	149	149	
総務課									0	33	10			43	43	
企画財務課									0	13				13	13	
復興事業推進課									0	9				9	9	
健康調査課									0	34	14			48	48	
研究推進課									0	12				12	12	
学生課(学術情報室)									0	24				24	24	
大学健康管理センター									0					0	0	
医療人育成・支援センター					2	1	5	8	16	3				3	19	
附属病院				0	8	4	7	13	32	55	894	2	0	951	983	
医療安全管理部					1		1		2		2			2	4	
感染症制御部									0		2			2	2	
医療情報部									0	4				4	4	
地域連携部				1					1	1	1			2	3	
診療科				1			2		3		1			1	4	
検査部								1	1		38			38	39	
放射線部								1	1		36			36	37	
手術部				1				1	2		2			2	4	
集中治療部							1	3	4					0	4	
総合周産期母子医療センター						1	2	5	8					0	8	
病理部									0		8			8	8	
輸血移植免疫部									0		9			9	9	
内視鏡診療部				1		1			2		1			1	3	
リハビリテーションセンター						1		1	2	2	13			15	17	
救命救急センター									0	1				1	1	
臨床腫瘍センター				1		1	1		3					0	3	
臨床工学センター									0		8			8	8	
人工透析センター				1				1	2					0	2	
性差医療センター					1				1					0	1	
材料部									0			1		1	1	
看護部									0	1	712			713	713	
薬剤部									0		34	1		35	35	
運営・管理部									0	46	27			73	73	
病院経営課									0	20				20	20	
医事課(医療連携相談室)									0	26	27			53	53	
附属学術情報センター									0		2			2	2	
研究推進戦略室						1	1		2					0	2	
ふくしま国際医療科学センター				9	7	4	8	5	33	2	2	0	0	4	37	
放射線医学県民健康管理センター				5	1		2	3	11	2				2	13	
医療-産業トランスレーションリサーチセンター				4	4	3	6	1	18					0	18	
先端臨床研究センター					2	1		1	4		2			2	6	
会津医療センター				13	16	11	5	7	52	17	242	6	2	276	328	
大 学 院				(51)	(45)	(44)			(140)					0	0	
合 計		1	6	87	83	94	162	149	575	203	1,211	16	2	1,441	2,023	

(2) 医学部・看護学部の主な研究題目

ア 医学部

生 命 科 学 ・ 社 会 医 学 系	神経解剖・発生学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神経分化と神経細胞死</li> <li>・神経伝導路の形成メカニズム</li> <li>・発生過程の神経系への遺伝子導入法の開発</li> <li>・知覚神経の受容体</li> <li>・視床下部-下垂体系の神経内分泌</li> </ul>
	解剖・組織学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リソソーム酵素の効率的選別輸送を支持する分子形態学的基盤</li> <li>・オートファジー（自己貪食）の分子形態学的基盤と病態との関わり</li> <li>・線維芽細胞増殖因子（FGF）群による糖代謝制御機構</li> <li>・がん特異的遺伝子の機能局在解析</li> </ul>
	細胞統合生理学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イオンチャネル・トランスポータの分子細胞生理学</li> <li>・細胞防御機構に関わるイオンチャネル・トランスポータの研究</li> <li>・上皮・内皮膜輸送の研究</li> <li>・循環生理学</li> <li>・高脂血症モデル家兔をもちいた病態生理学</li> </ul>
	システム神経科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的行動・社会的コミュニケーションの神経機構に関する神経生理学的・認知神経科学的研究</li> <li>・視覚認知・記憶の神経機構に関する神経生理学的・認知神経科学的研究</li> <li>・前頭皮質、側頭皮質、辺縁系の機能的連関に関する神経生理学的・行動薬理学的研究</li> <li>・動物モデルを用いた統合失調症をはじめとする精神疾患の病態解明の研究</li> <li>・睡眠・覚醒調節の神経機構に関する神経生理学的・行動薬理学的研究</li> </ul>
	生化学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルツハイマー病をはじめとする、中枢神経系疾患マーカーの研究</li> <li>・がん糖鎖マーカーの研究</li> </ul>
	免疫学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補体レクチン経路の作用機構の解明</li> <li>・遺伝子改変マウスによる補体レクチン経路の生体での役割解明</li> <li>・自然免疫の分子進化に関する研究</li> <li>・自己免疫疾患の病因・病態の解明</li> </ul>
	薬理学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Na<sup>+</sup>-Ca<sup>2+</sup>交換輸送体の発現と機能</li> <li>・骨髄異形成症候群の病態成立機序の解明</li> <li>・骨格筋劣化の分子解析</li> <li>・腎と血圧調節について</li> <li>・漢方薬の作用機序</li> </ul>
	微生物学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルペスウイルスの分子レベルでの発症病理の解明</li> <li>・ゲノムを用いた微生物同定法の開発</li> <li>・抗菌・抗ウイルス活性を持つ物質の検索、食品の探索</li> </ul>
	基礎病理学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幹細胞の新規上皮分化誘導機構の解明</li> <li>・新規ダイレクト・リプログラミング法の創出</li> <li>・間葉系幹細胞の特異的マーカーの固定とその生理機能</li> <li>・ネフローゼ症候群におけるタイト結合新生の意義</li> <li>・血液脳関門の制御機構と脳疾患</li> <li>・難治がんに対する分子標的療法の開発</li> <li>・C型肝炎に対する新規治療法の開発</li> <li>・神経幹細胞の増殖と分化の制御機構の解明</li> <li>・がんの転移メカニズムの解明</li> </ul>
	衛生学・予防医学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境化学物質の生体への影響とその曝露／影響モニタリングに関する研究</li> <li>・中枢神経の老化を引き起こす環境要因とその予防に関する研究</li> <li>・地域における職業保健支援システムの開発に関する研究</li> <li>・生活習慣病とライフスタイルに関する疫学研究</li> <li>・喫煙に対する行動要因及び社会環境要因の解明</li> <li>・健康行動を支援する環境ネットワークおよび健康教育に関する研究</li> <li>・地域・職域に対する予防医学的アプローチに関する研究</li> <li>・高齢者の健康寿命の要因に関する研究</li> <li>・認知症高齢者のクオリティ・オブ・ライフに関する研究</li> <li>・模擬患者のリアリティと医学教育への市民参加の意義に関する研究</li> </ul>
公衆衛生学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子保健（妊娠・出産・育児に関する疫学、ヘルスリテラシー）</li> <li>・生活習慣病の（臨床）疫学と予防</li> <li>・老年学（転倒・骨折・閉じこもりの（臨床）疫学・認知加齢）</li> <li>・精神保健（こころの健康づくり）</li> <li>・政策科学（介護保険・医療保険制度の見直し）</li> <li>・国際保健（ベトナムにおける母子・成人保健、人材育成）</li> </ul>	

生命科学・社会医学系	法医学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳血管障害発生機序の解析</li> <li>・緊縛性ショックモデルにおける病態生理・生化学的解析</li> <li>・緊縛ストレスマーカーの解析と評価</li> <li>・向精神薬の中毒学的研究</li> <li>・溺死の鑑定法</li> <li>・酸化ストレスと病態</li> </ul>
	放射線生命科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低線量被ばくにおける染色体解析を用いた生物学的線量評価方法の確立</li> <li>・低線量被ばく研究に向けたヒト正常Bリンパ球由来iPS細胞の作成</li> </ul>
臨床医学系	循環器・血液内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心不全の分子病態解明と治療学的研究</li> <li>・動脈硬化の分子病態解明と治療法の開発</li> <li>・心疾患に関する運動療法の意義と運動処方に関する研究</li> <li>・冠動脈疾患の病態解明と予防的治療法の確立</li> <li>・末梢動脈疾患の病態解明と治療法の確立</li> <li>・不整脈の病態解明と治療法の確立</li> <li>・肺高血圧症の病態解明と治療法の確立</li> <li>・睡眠呼吸障害の病態解明と心血管疾患に関連した治療法の確立</li> <li>・循環器疾患における危険因子を考慮した疫学的研究</li> <li>・骨髄不全症候群及び急性白血病の病態解明と治療への応用</li> <li>・造血細胞移植における免疫学的研究とその応用</li> <li>・造血異常クローンの増殖機序に関する研究</li> </ul>
	消化器・リウマチ膠原病内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消化管癌の内視鏡的治療法の確立</li> <li>・胆道疾患の内視鏡治療法の開発</li> <li>・超音波内視鏡を用いた胆膵疾患の診断に関する臨床研究</li> <li>・炎症性腸疾患の診断と治療、炎症性腸疾患モデルを用いた病態解析</li> <li>・自己免疫性肝疾患の病態と治療に関する臨床的および基礎的研究</li> <li>・肝疾患における自己抗体に関する臨床的および基礎的研究</li> <li>・ウイルス性肝炎の病態と治療に関する臨床的および基礎的研究</li> <li>・肝細胞癌の病態と治療に関する臨床的および基礎的研究</li> <li>・膠原病の病態解明</li> <li>・分子生物学的手法を用いた関節炎の病態の解析</li> </ul>
	腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IgA腎症の成因と予後に関する臨床研究</li> <li>・進行性腎障害の病態と治療に関する臨床的研究</li> <li>・腎障害進展ならびに腎不全合併症における生体内レドックス調節異常に関する基礎的・臨床的研究</li> <li>・腎障害進展における成長因子・オートコイドの意義</li> <li>・腎障害進展における脂質とその核内受容体の役割</li> <li>・慢性腎臓病(CKD)とその背景因子(生活習慣病、メタボリックシンドローム)の疫学</li> <li>・慢性腎臓病(CKD)医療連携システムの制度設計</li> <li>・食塩感受性高血圧の成因に関する分子生物学的研究</li> <li>・インスリン抵抗性における高血圧の成因に関する臨床的および細胞生物学的研究</li> <li>・高血圧治療の脳行動態・認知機能への影響</li> <li>・Pre-Cushing Syndrome(副腎偶発腫瘍)、Polycystic Ovary Syndrome(多発性卵巣嚢腫症候群)の診断・病態・治療、原発性アルドステロン症の臨床的研究</li> <li>・インスリン抵抗性の病態の解明と予後に関する分子生物学的研究および臨床的研究</li> <li>・糖尿病性血管合併症の発症・進展機序の解明に関する臨床的および基礎的研究</li> <li>・脂質異常症における動脈硬化進展機序に関する研究</li> <li>・腹膜透析の腹膜障害抑制に関する研究</li> <li>・水素の抗炎症効果の臨床応用に関する研究</li> </ul>
	神経内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・反復磁気刺激の作用機序に関する研究</li> <li>・新しい反復磁気刺激法の開発と確立</li> <li>・ヒト運動野内調節機構の解明</li> <li>・近赤外線による脳血流測定の実用化</li> <li>・パーキンソン病をはじめとする神経変性疾患の磁気刺激治療の開発</li> <li>・てんかんの磁気刺激治療</li> <li>・不随意運動の発生機序に関する研究</li> <li>・チャネル病のチャネル機能解析と遺伝子解析</li> <li>・家族性てんかんのチャネル機能の解析</li> <li>・チャネル病の培養細胞系モデルの確立</li> <li>・脳血管障害治療法の開発</li> <li>・虚血耐性の動物モデルにおける解析</li> <li>・虚血耐性でのアクアポリンの意義</li> <li>・脳深部刺激用コイルの開発</li> </ul>

臨 床 医 学 系	呼吸器内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喘息ならびに COPD の新しい診断治療法の開発</li> <li>・喘息ならびに COPD の遺伝薬理学 (Pharmacogenetics)</li> <li>・間質性肺疾患の発症および病態に関する研究</li> <li>・呼吸を用いた呼吸器疾患診断法の開発</li> <li>・自然免疫と肺疾患に関する研究</li> <li>・肺癌の新しい診断法の開発</li> <li>・肺癌の新しい化学療法の開発</li> <li>・気管支鏡を用いた新しい診断治療法の開発</li> <li>・抗結核薬の薬理学</li> <li>・喘息気道炎症マーカーの探索</li> <li>・喘息治療における抗体療法</li> <li>・糖鎖と肺疾患に関する研究</li> <li>・急性肺障害の病態に関する研究</li> </ul>
	臓器再生外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腫瘍免疫療法に関する基礎的研究とその臨床応用</li> <li>・臓器再生誘導に関する研究</li> <li>・肝再生および肝虚血再灌流障害の機構解析とその臨床応用</li> <li>・臍島移植実験およびその臨床応用</li> <li>・肝・臍切除に対する腹腔鏡手術法の開発</li> <li>・自己臍島移植に関する研究</li> <li>・拒絶反応の制御に関する研究</li> <li>・消化器癌における微小転移と幹細胞に関する研究</li> <li>・消化器癌に対する化学療法の効果予測法の確立</li> <li>・消化器癌の遺伝子解析による分子生物学的研究</li> <li>・食道癌、胃癌、大腸癌における予後因子の研究</li> <li>・食道癌、胃癌、大腸癌における鏡視下根治手術の開発</li> <li>・食道癌・胃癌における縮小手術を目的としたセンチネルリンパ節生検</li> <li>・肺癌の分子生物学および予後因子の研究</li> <li>・肺移植に関わる基礎的研究</li> <li>・肺癌に対する低侵襲手術の開発 (胸腔鏡手術、ロボット支援手術)</li> <li>・肺癌に対する免疫療法の開発</li> <li>・胸部領域手術における先端的医療機器の開発</li> <li>・新生児外科手術に対する予測重症度に基づく治療法の開発</li> <li>・小児消化管機能検査に関する研究</li> <li>・小児がんにおける低侵襲手術の開発</li> <li>・重症心身障害症例に対する予防治療と合併症対策に関する研究</li> </ul>
	器官制御外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・癌の血行性及びリンパ行性転移機構の解明</li> <li>・消化器癌における抗癌剤耐性遺伝子の検索と癌治療への応用</li> <li>・癌免疫療法確立のための基礎的研究</li> <li>・消化器癌における放射線化学療法の効果予測法の確立</li> <li>・難治性炎症性腸疾患の新規治療薬の開発</li> <li>・胃癌、大腸癌、食道癌、膵内分泌腫瘍、肝臓癌の内視鏡手術法の開発</li> <li>・NOTES 手技・器具の開発</li> <li>・触覚センサー付鉗手の開発</li> <li>・胃癌、大腸癌、食道癌、肝癌、胆道癌、膵癌の手術法の研究と集学的治療法の開発</li> <li>・家族性大腸腺腫症の遺伝子学的研究および治療法の研究</li> <li>・乳癌の乳房温存手術のための乳管腺葉系 3 次元病理解析による至適切除範囲の研究</li> <li>・乳癌手術における腋窩郭清省略のためのセンチネルリンパ節生検の発展的研究</li> <li>・外科的触診情報の定量化と臨床応用についての研究</li> </ul>
	心臓血管外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・造血幹細胞を用いた血管新生療法</li> <li>・心拍動下手術に関する研究</li> <li>・硬さセンサーによる動脈硬化の診断と評価</li> <li>・ステントグラフトの改良、臨床応用に関する研究</li> <li>・弓部大動脈手術時の脳保護に関する研究</li> <li>・急性大動脈解離手術における両側腋窩動脈灌流の臨床的評価</li> </ul>



臨 床 医 学 系	脳神経外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳神経外科手術の開発</li> <li>・神経内視鏡手術の開発</li> <li>・Helical CT を用いた非侵襲的三次元画像診断法と手術シミュレーション</li> <li>・脳、脳神経、脊髄の誘発電位に関する電気生理学的研究とその臨床応用</li> <li>・蛍光脳血管撮影の開発と臨床応用</li> <li>・脳腫瘍の遺伝子解析</li> <li>・脳脊髄液の糖タンパク解析</li> </ul>
	整形外科科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腰部脊髄神経と馬尾の圧迫性神経障害に関する病態解明の研究</li> <li>・腰椎椎間板ヘルニアによる神経根障害のメカニズムと治療に関する研究</li> <li>・腰部神経根性疼痛に対する薬剤治療効果に関する研究</li> <li>・腰部椎間関節炎の新しい概念の病態解明と治療効果についての臨床および基礎的研究</li> <li>・慢性神経痛の病態解明、特にリエゾン精神医学との関与についての研究</li> <li>・電気生理学的研究</li> </ul>
	形成外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先天異常に対する初期手術および成人に至るまでのトータルケアの研究</li> <li>・微小血管外科を用いた遊離組織移植の研究</li> <li>・顔面神経麻痺に対する形成外科の手術の研究</li> <li>・皮弁移植のシミュレーション外科の研究</li> <li>・端側神経縫合の研究</li> <li>・創傷治癒機転の解析</li> </ul>
	産科婦人科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性の胎児低酸素血症の動物実験モデルを作成し、胎内環境悪化の際に見られる胎児内分泌学的動態・循環動態の研究</li> <li>・早産機構解明のため、子宮筋収縮のメカニズムを一酸化炭素 (NO) や ATP のレセプターである P2 receptor の面から研究</li> <li>・ヒト射出精子の受精能の評価をヒト精子核蛋白の異種性、卵管上皮との相互作用の面から研究</li> <li>・未成熟精子の受精能、受精のメカニズムを顕微授精のテクニックを用いて研究</li> <li>・卵巣癌が癌性腹膜炎に至る機序をマウス癌性腹膜炎モデルにより分子生物学的、病理学的に研究</li> <li>・婦人科悪性腫瘍内に出現する腫瘍関連マクロファージについての病理学的・分子生物学的研究</li> </ul>
	小児科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザ脳症の病態解明と治療法開発に関する研究</li> <li>・亜急性硬化性全脳炎 (SSPE) の病態解明と有効な治療法開発に関する研究</li> <li>・RS ウイルスと反復性喘鳴との関連に関する研究</li> <li>・エンテロウイルス感染症の分子生物学的診断法の確立とその臨床応用</li> <li>・慢性腎炎に対する新しい治療法開発に関する研究</li> <li>・IgA 腎症の発現に関与するウイルスの役割についての病態病理学的研究</li> <li>・腎糸球体の再生過程における糸球体内皮細胞の役割に関する検討</li> <li>・小児悪性腫瘍の標準的治療法確立のための臨床試験</li> <li>・神経芽腫に対する phenotype-genotype analysis</li> <li>・川崎病の病態解明と治療抵抗性に関する研究</li> <li>・新生児慢性肺障害の発症機序の解明と新たな治療法の開発</li> <li>・臍帯血中ヒトグルココルチコイドレセプターの発現とステロイド抵抗性に関する検討</li> </ul>
	眼科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加齢黄斑変性の治療に関する臨床的・基礎的研究</li> <li>・網膜疾患の画像診断 (形態と機能の関連)</li> <li>・糖尿病網膜症の分子生物学的研究</li> <li>・脈絡膜新生血管の発症機序解明と薬物治療</li> <li>・斜視、弱視に関する臨床的・基礎的研究</li> <li>・網膜硝子体疾患の手術治療に関する臨床的・基礎的研究</li> <li>・眼部腫瘍の臨床的研究</li> </ul>
	皮膚科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皮膚の免疫・アレルギー性疾患の発症機序と治療</li> <li>・自己免疫性水疱症、膠原病、ベーチェット病の発症機序</li> <li>・皮膚硬化の発症機構の解析</li> <li>・乾癬の病因・病態に関する研究</li> <li>・アトピー性皮膚炎の発症機序に関する研究</li> <li>・アレルギー性接触皮膚炎の解析</li> <li>・皮膚悪性リンパ腫の発症機序に関する研究</li> </ul>
泌尿器科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロボット支援下手術・腹腔鏡手術の術式の開発</li> <li>・前立腺肥大症・過活動膀胱などの下部尿路機能障害の病態解明</li> <li>・腎移植</li> <li>・小児泌尿器科・男子不妊症に対する新規治療法の開発</li> <li>・下部尿路機能障害病態モデルの作成</li> <li>・癌転移に関わる分子生物学的研究</li> <li>・手術や化学療法に変わりうる新しい癌治療の開発</li> </ul>	

臨 床 医 学 系	耳鼻咽喉科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喉頭、気管などの頭頸部組織再生に関する研究</li> <li>・ウイルスによる聴覚障害とその予防に関する研究</li> <li>・音声機能外科における低侵襲手術の開発</li> <li>・頭頸部悪性腫瘍に対する新しい診断・治療技術の開発</li> <li>・鼻・副鼻腔手術の治療効果判定についての研究</li> <li>・嚥下障害の重症度診断における他覚的検査法の研究</li> </ul>
	神経精神医学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合失調症の発病機序と治癒機序の臨床的・基礎的研究</li> <li>・気分障害の病態生理と治癒機序の臨床的・基礎的研究</li> <li>・精神疾患の死後脳の組織学的・分子生物学的研究</li> <li>・精神神経疾患の病因と治癒機序についての分子遺伝学的研究</li> <li>・ADHDの精神医学における意義の再評価の研究</li> <li>・児童精神疾患の治療法の研究</li> <li>・心身医学・リエゾン精神医学の臨床的研究</li> <li>・認知症の治療法に関する臨床的研究</li> <li>・てんかんの認知機能障害についての認知科学的研究・臨床薬理学的研究</li> </ul>
	放射線医学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PET/CT・PET/MRIによるがん診断に関する研究</li> <li>・CT下針生検による胸部腫瘍の診断に関する研究</li> <li>・MRI、CT、PET等による3次元画像表示に関する研究</li> <li>・定位的放射線治療法に関する研究</li> <li>・強度変調放射線治療法および画像誘導放射線治療法に関する研究</li> </ul>
	麻酔科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全身麻酔薬と脳内神経伝達物質に関する研究</li> <li>・麻酔薬の薬物動態に関する研究</li> <li>・局所麻酔薬中毒に関する研究</li> <li>・福島県における緩和ケアシステム構築に関する研究</li> <li>・手術中モニターに関する研究</li> </ul>
	救急医療学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急医療の質の向上に関する研究</li> <li>・心肺蘇生法の研究</li> <li>・救急搬送システムの解析</li> <li>・重症患者における管理</li> <li>・災害時の救急医療</li> <li>・原子力災害医療と緊急被ばく医療</li> <li>・僻地救急医療の問題と対策</li> </ul>
	病理病態診断学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リンパ球の分化・成熟、機能に関する研究</li> <li>・反応性リンパ節疾患の病理</li> <li>・悪性リンパ腫の生物学的特性に関する病理学的・分子生物学的研究</li> <li>・小児腫瘍の病理学的・遺伝子学的研究</li> </ul>
	臨床検査医学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・甲状腺超音波診断に関する研究</li> <li>・甲状腺疾患疫学研究</li> <li>・甲状腺癌細胞分化誘導療法の開発</li> <li>・膵β細胞の細胞死および再生に関する研究</li> <li>・血糖値変動に関する研究</li> <li>・放射性物質除染技術開発</li> </ul>
	感染制御医学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床検体からの原因微生物の核酸検出による感染症診断</li> <li>・病原体の伝播経路や環境衛生の研究</li> <li>・急性感染症の早期に働く自然免疫細胞の役割</li> </ul>
	輸血・移植免疫学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・輸血と移植に伴う同種免疫反応と免疫寛容</li> <li>・免疫学的輸血副作用の研究</li> <li>・母子不適合妊娠（赤血球型、血小板型）の診断等と治療</li> <li>・輸血用フィルター（白血球除去・カリウム除去・プリオン除去）技術の開発</li> </ul>
	地域・家庭医療学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を基盤としたコモン・プロブレムの診断・治療・予防に関する研究</li> <li>・生活習慣病の予防的介入の効果に関する研究</li> <li>・患者中心の医療、家族志向ケアの教育効果及び臨床効果に関する研究</li> <li>・地域の保健・医療・介護・福祉・教育を包括した取り組みの評価に関する研究</li> <li>・医療政策学、医療経済学、地域看護学、医療IT学などを含む学際的研究</li> </ul>

臨床医学系	放射線健康管理学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射線災害における被ばく医療、健康管理、地域医療の臨床研究</li> <li>環境因子の及ぼす健康リスクに関する予防医学研究</li> <li>放射線発がん機構の解明と早期診断法の開発</li> <li>甲状腺発がん機構から見たバイオマーカーの開発</li> <li>甲状腺疾患における超音波診断の開発</li> </ul>
	甲状腺内分泌学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>甲状腺癌の発癌機構に関する研究</li> <li>甲状腺ホルモン輸送と作用に関する研究</li> <li>甲状腺未分化癌における遺伝子治療の開発</li> <li>内分泌領域（甲状腺・副甲状腺・副腎）の内視鏡手術の開発と臨床応用</li> <li>多発性内分泌腺腫症の分子生物学的解明と治療法の研究</li> <li>内分泌腫瘍における骨・カルシウム代謝の研究</li> <li>低線量被曝の甲状腺に与える影響の研究</li> <li>甲状腺超音波診断</li> <li>組織弾性イメージング</li> <li>小児甲状腺癌の診断と治療</li> <li>ヨード摂取と甲状腺疾患について</li> </ul>
総合科学系	人間科学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>人文社会科学</li> <li>外国語</li> </ul>
	数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の近代医学・医療史に関する研究</li> <li>カント倫理学をはじめとする西欧の倫理学研究</li> <li>日本およびフランスの憲法・社会保障法・生命倫理法研究</li> </ul>
	化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語現象にかかわる人間の認知能力と運用能力の研究</li> <li>日本における英語教育の過去・現在・未来の研究</li> </ul>
	生物学	<ul style="list-style-type: none"> <li>フラクタル理論におけるマルチフラクタルの研究</li> <li>代数学におけるデジタル和問題の研究</li> </ul>
	物理学	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャピラリー電気泳動・マイクロチップ電気泳動などによる微量タンパク質解析法の研究</li> <li>アンモニウムトリプロミドによる複素環化合物の簡便な有機合成法の研究</li> <li>遷移金属触媒による新規有機合成反応の開発研究</li> </ul>
生体情報伝達研究所	生体物質研究部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘムタンパク質の構造と機能</li> <li>グロビン属タンパク質における結合酸素の安定化機構</li> <li>ゾウリムシの核分化に伴うゲノム再構成機構</li> <li>X線結晶構造解析によるタンパク質の立体構造決定</li> </ul>
	細胞科学研究部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラドン等自然放射線の測定と解析</li> <li>観測的宇宙論における重力レンズ効果の理論的研究</li> <li>パワースペクトル密度と傾きヒストグラムを用いた表面物性評価に関する研究</li> </ul>
	生体機能研究部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>脂質代謝の調節メカニズムに関する研究</li> <li>新規シグナル分子標的薬剤の開発</li> <li>細胞周期特異的なシグナル分子基盤に関する研究</li> </ul>
放射性同位元素研究施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>細胞内でのタンパク質の品質管理・動態制御・運命決定機構の解明</li> <li>生細胞での分子ダイナミクス解析のための新たなバイオイメージング技術の開発</li> <li>受精における膜融合機構の解明</li> </ul>	
実験動物研究施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>哺乳動物の脳神経系における情報処理の機構とその基盤となる神経回路を構築する機構の解明</li> <li>脳神経疾患モデル動物の開発</li> </ul>	
実験動物研究施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>大気中および降雨・降雪中の放射性物質濃度の測定と解析</li> <li>放射性同位元素をトレーサーとしたタンパク質の機能解析</li> <li>ヒトおよびマウス遺伝子のクローニングと発現の解析</li> </ul>	
実験動物研究施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験動物における比較生物学・比較生理学的研究</li> <li>病態／疾患モデルの開発</li> <li>実験動物飼育技術の改良と開発</li> <li>動物実験倫理の啓蒙</li> </ul>	

イ 看護学部

総合科学部門	外国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医学英語研究</li> <li>・英米文学における「言語と存在」に関する研究</li> <li>・英語の意味論・語用論</li> </ul>
	心理学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストレスが特に骨成長期にある若年女性の骨形成に与える影響の研究</li> <li>・更年期女性におけるストレスと骨量減少・動脈硬化の進展に関する研究</li> <li>・現代の青年期心性の表層と深層の乖離に関する研究</li> </ul>
	社会学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本を中心に東アジアの農耕文化、社会に関する研究</li> <li>・子育て・子育て支援に関する実践的な研究</li> </ul>
	保健統計学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健・医療と保険を含む「保健行政」情報の有効利用を行うために疫学や統計学を融合させ、保健分野の情報を科学的に総合的にとらえ、施策に役立てるための研究</li> <li>・保健・医療・福祉の超高齢化に対応した地域評価指標の開発やそのデータベース化の研究</li> <li>・ホームページを通じた保健教育や手法の提供などの研究</li> <li>・国際保健における質の確保のための情報化とその利用の研究</li> <li>・健康のモチベーションや行動を要因とした、疾病・介護の発生に関する後ろ向き・前向き疫学研究</li> </ul>
生命科学部門	形態機能学 (解剖学・生理学・病理学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・痛覚伝導路の形態学的研究</li> <li>・慢性痛症の発生機序に関する実験病理学的研究</li> <li>・神経損傷の形態学的研究</li> <li>・腫瘍血管の形態学的研究</li> <li>・電子顕微鏡試料作成技術の開発</li> <li>・遺伝子の発現・構造解析</li> <li>・腫瘍細胞の分子生物学的研究</li> <li>・自己免疫の発症機序に関する生化学的研究</li> <li>・代謝異常の分子遺伝学的研究</li> </ul>
	病態機能学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腎・アレルギーおよび内分泌代謝疾患における細胞内情報伝達系の解明</li> </ul>
基礎看護学部門	基礎看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護実践能力向上に繋がる基礎看護技術の教育方法に関する研究</li> <li>・新人看護師の看護実践能力向上に関する研究</li> <li>・看護教育学に関する研究</li> <li>・外来看護のあり方における研究</li> <li>・訪問看護ステーションにおける看護職者が抱えている看護実践力上の課題</li> </ul>
	看護管理学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護管理学に関する研究</li> </ul>
療養支援看護学部門	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔保健行動に関する研究</li> <li>・口腔内の清潔判定に関する研究</li> <li>・乳がん体験者のソーシャル・サポートに関する研究</li> <li>・がんの告知の方法と医療チームのサポートに関する研究</li> <li>・がんサバイバーに関する研究</li> <li>・乳がん患者のリンパ浮腫セルフケアに関する研究</li> <li>・がん患者・家族の悩み相談に関する研究</li> <li>・がん看護における EBP に関する研究</li> <li>・慢性呼吸器疾患患者の呼吸困難に関する研究</li> <li>・胃切除術後患者の食事に関する研究</li> <li>・造血幹細胞移植を受ける患者の感染から身を守る生活の意味</li> <li>・外来通院・治療している造血器腫瘍患者の感染から身を守る生活</li> <li>・リハビリテーション期にある患者のセルフケアに関する研究</li> <li>・音楽併用リハビリテーションの効果に関する研究</li> </ul>
	老人看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の転倒予防に関する研究</li> <li>・高齢者の周手術期看護に関する研究</li> <li>・高齢者の排泄ケアに関する研究</li> <li>・脳血管障害のある高齢者の看護</li> <li>・高齢者の退院支援に関する研究</li> </ul>

家族看護学部門	小児看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低出生体重児の退院支援に関する研究</li> <li>・子どもを亡くした家族の支援に関する研究</li> <li>・慢性疾患児とその家族への支援に関する研究</li> </ul>
	家族看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢の親の死を受け入れられない子どもの特徴に関する研究</li> <li>・高齢の親の死を受け入れられない子どもへの看護介入に関する研究</li> <li>・看護場面における効果的な看護面接に関する研究</li> <li>・家族看護学を学んだ看護師の“気になる家族”と価値観との関連についての研究</li> </ul>
	精神看護学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神障害者の地域生活維持・向上に向けた援助に関する研究</li> <li>・重症患者への臨床活用を目的とする不穏兆候スケールの開発とケアガイドラインの作成</li> <li>・看護実践能力の発達過程と評価方法に関する研究</li> <li>・キャリア後期看護師の看護実践能力の開発とその活用</li> <li>・精神科救急・急性期病棟での看護に関する研究</li> <li>・研究－実践の連携による家族に対する看護エンパワーメント介入の評価研究</li> <li>・精神障害者のセルフケア能力を評価する尺度の開発</li> <li>・看護師のメンタルヘルスに関する研究</li> </ul>
地域・在宅看護学部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で生活している人々の健康レベルに応じた支援に関する研究</li> <li>・地域特性を生かしたケアシステム構築に関する研究</li> <li>・在宅療養支援に関する研究</li> <li>・産業看護に関する研究</li> <li>・行政看護に関する研究</li> <li>・療養環境に関する研究</li> <li>・福島原子力災害における避難者支援に関する研究</li> </ul>	
母性看護学・助産学部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育における助産師参加型のいのちの教育</li> <li>・高校生を対象にしたいのちの教育に関する研究</li> <li>・ウエルネス看護診断に関する研究</li> <li>・育児期にある女性のワーク・ファミリー・スピルオーバー</li> <li>・ケア場面における助産診断の分析</li> <li>・産褥期の乳房ケアに対する福島県内の感染症等の実態調査</li> <li>・新生児の目の拭きとり方向に関する研究</li> </ul>	

## (3) 大学学生数 (県内県外者別)

(25.5.1現在)

区 分		学 年						合 計
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	
医 学 部	県 内	53 (16)	63 (18)	51 (22)	42 (13)	44 (9)	39 (20)	292 (98)
	県 外	77 (20)	64 (21)	66 (23)	59 (19)	59 (27)	51 (21)	376 (131)
	計	130 (36)	127 (39)	117 (45)	101 (32)	103 (36)	90 (41)	668 (229)
看 護 学 部	県 内	62 (57)	79 (68)	58 (53)	73 (66)	/	/	272 (244)
	県 外	22 (17)	14 (13)	19 (19)	11 (10)			66 (59)
	計	84 (74)	93 (81)	77 (72)	84 (76)			338 (303)
学 部 合 計	県 内	115 (73)	142 (86)	109 (75)	115 (79)	44 (9)	39 (20)	564 (342)
	県 外	99 (37)	78 (34)	85 (42)	70 (29)	59 (27)	51 (21)	442 (190)
	計	214 (110)	220 (120)	194 (117)	185 (108)	103 (36)	90 (41)	1,006 (532)

(注) ( ) は女子数で内数を示す。

## (4) 大学院学生数

(25.5.1現在)

区 分		学 年				計		
		1 年	2 年	3 年	4 年			
医 学 研 究 科	博 士 課 程	地域医療・加齢医科学専攻	/	/	/	6	6	
		機能制御医科学専攻				5	5	
		神経医科学専攻				4	4	
		分子病態医科学専攻				4	4	
	医 学 専 攻	37	26	36	38	137		
	博 士 課 程 計	37	26	36	57	156		
	修 士 課 程 (医科学専攻)	5	5	/	/	10		
修 士 課 程 計	5	5	10					
医 学 研 究 科 計	42	31	36	57	166			
看 護 学 研 究 科	が ん 生 態 精 神 母 性 小 地 域	看護学領域	/	/	/	2	2	
		看護学領域				0	8	8
		看護学領域				0	8	8
		看護学領域				0	2	2
		看護学領域				0	0	0
		看護学領域				0	4	4
		看護学研究科計				0	24	/
合 計	0	55	36	57	190			

(5) 学位授与者数

① 医学博士

(ア) 旧 制

年度	34 年	35 年
総数	5	212
大学院		
論文		
計		

(イ) 新 制

年度	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
大学院	-	-	-	11	19	20	13	21	15	6	2	1	0	2	4	1	0	5	1	2
論文	2	8	15	13	42	10	14	20	17	12	6	5	9	6	22	28	30	43	41	36
計	2	8	15	24	61	30	27	41	32	18	8	6	9	8	26	29	30	48	42	38

年度	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
大学院	2	2	2	1	3	5	8	8	6	14	7	6	12	13	15	3	11	10	6	10
論文	27	18	30	32	26	35	36	50	46	65	23	48	29	88	39	61	31	30	54	32
計	29	20	32	33	29	40	44	58	52	79	30	54	41	101	54	64	42	40	60	42

年度	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	計
大学院	19	12	19	9	16	20	21	21	25	25	22	19	495
論文	23	24	23	16	41	25	15	18	11	11	12	11	1,409
計	42	36	42	25	57	45	36	39	36	36	34	30	1,904

② 医学修士

年度	21	22	23	24	計
大学院	6	9	5	6	26

③ 看護学修士

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	計
大学院	5	5	1	5	5	6	8	10	1	18	64

## (6) 卒業生の状況

(医学部)

(25.5.1現在)

区 分	卒業回数	卒業年度	卒業者数	地 域 別		県 内 内 訳					不明	死亡	
				県外	県内	本学	開業医	公立病院	その他病院	その他			
県立 女子医学 専門学校	1	23	107	52	14	-	2	-	2	10	4	37	
	2	24	65	38	6	-	3	-	-	3	4	17	
	3	25	39	17	8	-	3	-	-	5	2	12	
	小 計		211	107	28	0	8	0	2	18	10	66	
県立 医 科 大 学 (医 学 部)	旧 制	1	28	44	8	10	-	5	-	2	3	-	26
		2	29	49	12	13	-	8	-	-	5	1	23
		小 計		93	20	23	0	13	0	2	8	1	49
	新 制	3	30	39	12	10	-	5	-	1	4	2	15
		4	31	43	14	9	-	4	1	2	2	2	18
		5	32	47	18	16	-	9	1	4	2	2	11
		6	33	50	13	16	-	8	-	2	6	8	13
		7	34	41	9	15	-	8	-	5	2	3	14
		8	35	42	17	16	-	7	-	1	8	2	7
		9	36	42	20	13	-	3	1	4	5	1	8
		10	37	40	13	17	-	10	-	3	4	-	10
		11	38	39	12	23	-	17	1	1	4	1	3
		12	39	41	15	19	-	8	1	5	5	-	7
		13	40	43	22	18	-	10	-	4	4	-	3
		14	41	44	18	17	1	7	-	4	5	5	4
		15	42	52	22	20	-	6	4	5	5	4	6
		16	43	65	31	26	-	17	-	7	2	1	7
		17	44	56	30	17	-	7	-	7	3	4	5
		18	45	58	12	39	1	7	2	21	8	2	5
		19	46	59	27	27	-	18	1	5	3	2	3
		20	47	82	32	43	2	19	4	15	3	3	4
		21	48	67	31	29	-	13	2	10	4	3	4
		22	49	59	27	29	1	12	1	11	4	-	3
		23	50	72	35	30	1	14	3	9	3	3	4
		24	51	64	23	33	3	11	1	12	6	2	6
		25	52	70	29	38	1	18	2	10	7	2	1
		26	53	80	29	46	1	15	2	21	7	3	2
		27	54	56	24	28	-	18	2	8	0	2	2
		28	55	84	19	60	3	20	4	29	4	2	3
		29	56	77	31	41	-	20	4	14	3	2	3
		30	57	80	21	52	4	20	1	19	8	6	1
		31	58	73	31	37	3	10	3	18	3	3	2
		32	59	83	27	53	1	20	2	24	6	2	1
		33	60	88	26	56	4	15	6	26	5	2	4
		34	61	91	34	55	8	12	4	22	9	1	1
		35	62	77	25	48	4	13	2	21	8	2	2
		36	63	92	28	58	3	16	3	29	7	2	4
		37	元	83	23	57	11	16	5	19	6	2	1
		38	2	95	43	44	6	9	6	16	7	7	1
		39	3	86	27	57	12	13	5	24	3	2	
		40	4	91	43	44	9	7	2	21	5	3	1
		41	5	72	33	36	6	5	3	18	4	2	1
		42	6	86	52	29	7	3	2	13	4	4	1
		43	7	81	28	51	20	2	1	18	10	1	1
		44	8	88	40	43	15	-	3	22	3	5	-
		45	9	72	33	36	16	1	3	10	6	3	-
		46	10	90	41	43	12	1	2	18	10	6	-
		47	11	84	49	32	14	1	1	12	4	3	-
		48	12	78	35	40	23	-	2	14	1	3	-
		49	13	73	38	31	16	-	2	13	0	4	-
		50	14	77	46	29	18	-	3	6	2	2	-
		51	15	85	38	42	16	-	2	17	7	5	-
		52	16	73	40	30	16	-	1	12	1	3	-
		53	17	79	47	30	13	-	4	11	2	2	-
		54	18	82	48	33	12	-	-	19	2	1	-
		55	19	79	39	40	11	-	4	23	2	-	-
		56	20	79	35	41	23	-	-	15	3	3	-
		57	21	79	37	42	16	-	2	24	0	-	-
		58	22	84	41	43	12	-	-	31	0	-	-
		59	23	74	46	27	8	-	2	17	0	1	-
60	24	80	31	48	15	-	4	29	-	1	-		
	小 計		4,046	1,710	2,002	368	475	117	801	241	142	192	
合	計		4,350	1,837	2,053	368	496	117	805	267	153	307	



〈看護学部〉

区 分	卒業回数	卒業年度	卒業者数	地 域 別		県 内 内 訳				
				県 外	県 内	県	市町村	公立病院	その他病院	その他
県立医科大学 (看護学部)	1	13	87	57	30	10	4	1	15	—
	2	14	86	60	26	12	1	2	11	—
	3	15	83	43	40	15	—	3	18	4
	4	16	81	47	34	10	1	2	21	—
	5	17	90	51	39	2	1	14	19	3
	6	18	88	47	41	—	2	21	17	1
	7	19	89	46	43	2	1	25	15	—
	8	20	83	47	36	—	3	17	15	1
	9	21	92	52	40	—	1	13	23	3
	10	22	92	37	55	—	2	27	22	4
	11	23	89	49	40	—	2	22	14	2
	12	24	88	43	45	3	4	20	18	—
合 計			1,048	579	469	54	22	167	208	18

(7) 解剖件数

区 分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
正 常 解 剖	50	34	34	54	57	66	47	41
病 理 解 剖	(3) 54	(9) 53	(10) 80	(15) 64	(3) 64	(14) 53	(5) 46	(7) 37
法 医 解 剖	129	130	144	184	196	170	198	191

(注) ( ) 内は院外件数で内数を示す。病理解剖には外来死亡患者・死産児を含む。

## (8) 教員等の海外出張状況

## 〈医学部〉

年度	区分	職 種 別					計	目 的 別						
		教授	准教授	講師	助教、助手	その他		学会	医療協力	研究	留学	視察	その他	
昭和41年度		6	1				7	5					1	1
42		6		1	1		8	5		2			1	
43		9	3	1	1		14	7	1	2			4	
44			2	2	2	2	8		5	2	1			
45		5		4	1	1	11	7		2	2			
46		6	3	3	4	2	18	6	5	7				
47		7	4	3	2		16	10	4	2				
48		9	5	3	12	2	31	17	8				6	
49		13	5	4	5	1	28	11	9	2	2			4
50		14	4	5	6	1	30	18	5	2			2	3
51		21	9	8	14		52	19	11	5	4	1		12
52		11	12	7	14		44	22	11	3	3	3		2
53		18	14	14	16		62	24	7	3	6	3		19
54		19	15	3	30		67	42	13	6	1	2		3
55		12	7	8	26		53	32	8	8	3	1		1
56		15	10	6	18		49	33	5	4	5			2
57		13	5	8	17		43	32		1	4	1		5
58		16	9	6	15		46	35	3	1	4	1		2
59		10	8	10	6	1	35	25	3	1	4	2		
60		11	8	5	13		37	27	2	3	2			3
61		12	8	8	10		38	26		6	2	3		1
62		18	8	9	17		52	43		2		5		2
63		21	11	6	20		58	44		11		2		1
平成元		24	10	9	25	1	69	59	3	3		2		2
2		25	12	11	29	2	79	67		8				4
3		33	6	14	42	1	96	84	4	2	4			2
4		24	11	18	34	4	91	68	7	12		2		2
5		32	14	21	42		109	89	5	12	3			
6		37	17	27	55		136	108	4	20	3			1
7		35	20	29	39		123	97	2	13	3	3		5
8		46	18	30	52		146	104	3	22	3	6		8
9		46	14	22	46		128	106	4	9	3	2		4
10		35	19	32	48		134	97	2	21	6	3		5
11		26	16	14	30		86	69	4	8	1	1		3
12		30	18	17	22		87	73	1	4	1	3		5
13		22	8	12	22		64	58	3	2				1
14		24	10	19	26		79	64	3	9		2		1
15		21	16	12	22		71	62	4	5				
16		31	12	15	20		78	72	3	3				
17		31	6	20	21		78	73		5				
18		32	8	11	23		74	66		3		5		
19		28	7	12	26		73	55		8		7		3
20		43	12	14	28	1	98	82		4		6		6
21		38	18	16	24	1	97	82		4		6		5
22		44	17	20	31	5	117	95		4	1	7		10
23		31	12	18	35	2	98	80		2	2	13		1
24		21	10	12	24	5	72	63		8		1		

〈看護学部〉

年度	区分	職 種 別					計	目 的 別					
		教授	准教授	講師	助教、助手	その他		学会	医療協力	研究	留学	視察	その他
平成10年度		5		4			9		3	2		4	
11		4					4	1	2		1		
12		6	1	1	8		16	10	1		3	2	
13		1	2	2	1		6	5			1		
14		3		1	4		8	7	1				
15			2	3			5	3		2			
16		4	1	1			6	3				3	
17		5	1		2		8	5				3	
18		4		3	1		8	3		1		4	
19		2		1	1		4	2				2	
20		6		1	2		9	4				1	4
21		2		2			4	4					
22		2		1	1		4	2				2	
23		2	1	1			4	4					
24		1					1			1			

(注) 平成18年度までは、准教授とある職種は助教授、助教、助手とある職種は助手と読み替える。

(9) 図書館現況

(25.3.31現在)

	単 行 本	製 本 雑 誌	計	現行学術雑誌
和 書	(冊) 87,038	(冊) 40,063	(冊) 127,101	(種) 874
洋 書	20,070	73,594	93,664	172
計	107,108	113,657	220,765	1,046

(10) 平成24年度図書館利用状況

	利用者数	図 書 貸 出	
		人 員	冊 数
年 間	(人) 130,056	(人) 9,645	(冊) 18,804
月 平 均	10,838	804	1,567

(11) 平成24年度文献相互貸借状況

貸 (受 付)			借 (依 頼)			
現物貸出	複写受付	計	現物借受	複写依頼	海外利用 (複写)	計
(件) 53	(件) 3,162	(件) 3,215	(件) 46	(件) 3,022	(件) 12	(件) 3,080

## (12) 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金額

(単位 千円)

区分	年度	所管	平成17年度			平成18年度		
			応募件数	交付件数	交付金額	応募件数	交付件数	交付金額
特定領域研究		文部科学省	17	4	33,200	17	4	15,200
萌芽研究			44	10	13,400	49	8	7,600
若手研究(A)			2	1	8,200	1	1	3,600
若手研究(B)			65	21	28,900	70	25	35,700
基盤研究(A)		日本学術振興会	0	0	0	1	1	5,500
基盤研究(B)			18	5	38,600	19	4	17,800
基盤研究(C)			144	37	54,200	155	38	56,400
計			290	78	176,500	312	81	141,800

(注)  
 平成19年度：  
 「萌芽研究」の所管変更  
 平成20年度：  
 「若手研究(スタートアップ)」新設  
 平成21年度：  
 「萌芽研究」廃止  
 「挑戦的萌芽研究」新設  
 平成22年度：  
 「若手研究(スタートアップ)」廃止  
 「研究活動スタート支援」新設  
 平成23年度：  
 「若手研究(A),(B)」の所管変更

(単位 千円)

区分	年度	所管	平成19年度			平成20年度			平成21年度		
			応募件数	交付件数	交付金額	応募件数	交付件数	交付金額	応募件数	交付件数	交付金額
特別推進研究		文部科学省	0	0	0	1	0	0	-	-	-
特定領域研究			9	5	14,700	17	4	11,000	8	3	8,100
若手研究(A)			0	0	0	2	0	0	1	1	2,100
若手研究(B)			62	21	24,600	73	23	30,600	125	29	32,900
基盤研究(A)		日本学術振興会	3	1	7,000	4	1	5,200	2	1	5,100
基盤研究(B)			12	4	24,300	18	5	20,600	22	6	23,800
基盤研究(C)			162	44	64,100	177	44	55,300	172	49	54,600
萌芽研究			42	7	7,900	37	5	5,044	16	3	3,900
若手研究(スタートアップ)			-	-	-	17	2	2,580	32	6	5,760
計			290	82	142,600	346	84	130,324	378	98	136,260

(単位 千円)

区分	年度	所管	平成22年度			平成23年度			平成24年度		
			応募件数	交付件数	交付金額	応募件数	交付件数	交付金額	応募件数	交付件数	交付金額
新学術領域研究		文部科学省	5	0	0	9	0	0	6	3	13,500
特別推進研究			0	0	0	0	0	0	1	0	0
特定領域研究			3	0	0	0	0	0	0	0	0
若手研究(A)		日本学術振興会	3	2	2,600	3	2	2,900	3	1	2,500
若手研究(B)			137	32	36,200	154	45	48,300	136	44	53,100
基盤研究(S)			1	0	0	0	0	0	0	0	0
基盤研究(A)			2	0	0	0	0	0	0	0	0
基盤研究(B)			24	9	36,500	29	9	32,500	26	9	29,700
基盤研究(C)			160	64	65,800	164	66	75,600	176	74	84,400
挑戦的萌芽研究			35	5	7,200	23	5	6,000	32	15	17,100
研究活動スタート支援			16	6	5,950	6	2	2,040	8	1	900
計			386	118	154,250	388	129	167,340	388	147	201,200

## (13) 厚生労働科学研究費補助金額

(単位 千円)

研究事業名	23年度	24年度
	金額	金額
循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業	5,800	0
がん臨床研究事業	21,500	18,000
慢性の痛み対策研究事業	10,000	10,000
医療器機開発推進研究事業	0	34,000
医療技術実用化総合研究事業（被災地域の復興に向けた医薬品・医療器機の実用化支援研究事業）	0	214,435
難治性疾患等克服研究事業（腎疾患対策研究事業）	0	22,827

## (14) 病類別病床数

(25.4.1現在)

病 類	区 分	許 可 床
一 般	核 心	713 (床)
結 核	神 症	14
精 神	症	49
感 染	症	2
計		778

## (15) 等級別病室数病床数室料差額

(25.4.1現在)

等 級	区 分	室 数	病 床 数	室 料 差 額
特 別 室	A	2 (室)	2 (床)	18,900 (円)
〃	B	10	10	6,300
〃	C	54	54	2,940
計		66	66	

## (16) 分娩取扱件数

年 度	件 数
平成 14 年 度	407 (194)
平成 15 年 度	404 (205)
平成 16 年 度	358 (182)
平成 17 年 度	351 (159)
平成 18 年 度	344 (162)
平成 19 年 度	429 (203)
平成 20 年 度	417 (192)
平成 21 年 度	444 (235)
平成 22 年 度	386 (203)
平成 23 年 度	316 (155)
平成 24 年 度	339 (152)

(注) ( ) 内は異常分娩数で内数を示す。

## (17) 臨床検査件数

検査の種類 \ 年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
一般	200,458	212,869	156,654	146,289	156,610
生化学	1,599,854	1,666,828	1,773,320	1,842,104	1,948,247
血液	261,431	288,249	304,679	310,755	323,484
生理学	37,379	40,370	40,300	38,900	41,317
微生物	38,357	36,164	38,669	34,826	35,544
免疫血清	108,810	125,749	143,392	152,978	176,553
緊急	223,582	239,780	266,377	246,381	252,059
計	2,469,871	2,610,009	2,723,391	2,772,233	2,933,814

## (18) 病理部検査件数

検査の種類 \ 年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
細胞診	4,050	9,550	8,723	7,947	7,849
病理迅速	643	744	718	678	707
病理組織	5,474	5,823	5,770	5,543	5,850
計	10,167	16,117	15,211	14,168	14,406

## (19) X線等照射件数

照射の種類 \ 年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
撮影・透視 (CT、MRを除く)	73,961	77,031	73,993	71,874	75,735
C T ・ M R	22,127	23,584	24,106	23,362	24,373
放射線治療	13,612	13,585	13,278	13,671	14,229
核医学検査	3,319	3,296	3,207	2,870	2,881
救急撮影	10,154	9,383	10,415	8,730	9,458
計	123,173	126,879	124,999	120,507	126,676

## (20) 手術件数

診療科 \ 年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
循環器内科	19	33	1	1	1
血液内科	22	15	13	6	12
消化器内科	22	32	28	39	49
リウマチ・膠原病内科	0	0	0	0	0
腎臓・高血圧内科	0	0	0	0	32
糖尿病・内分泌代謝内科	1	0	0	0	0
神経内科	0	0	0	0	0
呼吸器内科	6	10	7	12	15
消化器・一般外科	369	359	197		
呼吸器外科	167	163	159	175	186
消化管外科			173	367	387
肝胆膵・移植外科			99	201	201
乳腺・内分泌・ 甲状腺外科	※2 132 ※3 133	250	232	233	272
小児外科	197	189	171	144	189
低侵襲・先端治療科	※1 214	165	111		
心臓血管外科	319	303	271	299	325
脳神経外科	132	203	247	280	273
整形外科	887	946	942	879	946
形成外科	237	230	212	207	202
産科婦人科	493	595	551	512	515
小児科	5	5	6	4	2
眼科	1,089	1,085	1,007	1,194	1,221
皮膚科	77	89	80	79	88
泌尿器科・副腎内分泌外科	242	259	248	247	358
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	460	403	397	396	411
心身医療科	56	45	31	17	17
放射線科	0	0	0	0	0
麻酔・疼痛緩和科	33	30	27	24	14
歯科口腔外科	99	86	80	94	87
救急科	2	0	4	2	1
計	5,413	5,579	5,294	5,412	5,804

(注) 消化器・一般外科、低侵襲・先端治療外科は9月末まで、消化管外科、肝胆膵・移植外科については10月からの値。

※1 消化器外科Ⅱ      ※2 内分泌外科      ※3 乳腺外科

(2) 調剤薬処方数

(ア) 院 内

年度 種別 区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	処方枚数	調剤数	処方枚数	調剤数	処方枚数	調剤数	処方枚数	調剤数	処方枚数	調剤数
外 来 (院内)	(136) 33,190	(309) 75,335	(141) 34,063	(326) 78,817	(141) 34,301	(328) 79,632	(107) 26,014	(232) 56,586	(91) 22,353	(197) 48,354
入 院	(305) 111,526	(539) 197,206	(325) 118,605	(576) 210,060	(335) 122,335	(601) 219,238	(341) 124,366	(620) 226,318	(342) 124,758	(621) 226,626
合 計	(441) 144,716	(848) 272,541	(466) 152,668	(902) 288,877	(476) 156,636	(929) 298,870	(448) 150,380	(852) 282,904	(433) 147,111	(818) 274,980

(注) ( ) 内は一日平均を示す。

(イ) 院 外

年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
院外処方箋枚数	(727) 177,425	(744) 179,938	(717) 174,266	(743) 181,170	(729) 178,550
外来処方箋総数	(863) 210,615	(885) 214,001	(858) 208,567	(850) 207,184	(820) 200,903
発 行 率(%)	84.2	84.1	83.6	87.4	88.9

(注) ( ) 内は一日平均を示す。

(ウ) 注射薬処方数

年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
注射薬処方箋	オーダー件数	オーダー件数	オーダー件数	オーダー件数	オーダー件数
	件 640,489	件 667,983	件 709,296	件 676,843	件 666,175



## (22) 平成24年度薬剤管理指導算定数

(単位 人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
10階西	1回	10	18	12	15	10	6	4	3	7	11	14	12	122
	2回	2	2	2	0	3	1	1	0	0	2	0	2	15
	3回	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	4回	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10階東	1回	46	31	27	25	21	24	21	17	22	11	18	22	285
	2回	3	1	0	0	2	1	0	2	0	0	1	1	11
	3回	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9階西	1回	13	17	13	15	17	17	18	15	16	16	21	24	202
	2回	4	3	5	1	4	3	0	5	4	2	1	0	32
	3回	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9階東	1回	14	21	28	17	26	14	21	15	21	20	20	17	234
	2回	2	3	5	4	2	3	6	2	4	6	3	5	45
	3回	0	1	2	0	2	1	2	1	1	0	1	2	13
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8階西	1回	36	22	27	24	21	30	33	29	18	23	25	37	325
	2回	17	17	17	18	16	11	19	11	17	6	4	10	163
	3回	4	5	5	6	6	6	8	6	6	3	0	4	59
	4回	3	3	3	7	6	2	3	6	1	0	1	0	35
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8階東	1回	3	7	7	4	10	7	5	12	7	11	8	9	90
	2回	0	1	1	2	1	0	1	2	0	1	0	0	9
	3回	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7階西	1回	23	18	30	15	(1)16	17	36	32	33	34	26	33	(1)313
	2回	1	1	2	5	7	4	4	3	4	4	5	10	50
	3回	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7階東	1回	11	7	8	8	5	8	6	8	8	10	18	6	103
	2回	5	3	5	5	4	3	2	6	2	5	4	10	54
	3回	1	2	3	1	1	1	2	2	2	1	1	5	22
	4回	0	4	2	0	2	0	2	0	0	0	1	1	12
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6階西	1回	25	36	29	31	31	33	32	42	(1)33	39	32	30	(1)393
	2回	1	6	2	4	1	0	1	1	1	1	1	1	20
	3回	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	4
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6階東	1回	26	32	26	34	21	37	32	32	33	31	37	30	371
	2回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5階西	1回	18	12	12	21	20	13	9	17	12	12	18	20	184
	2回	1	3	2	4	5	1	1	2	0	3	0	3	25
	3回	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
5階東	1回	4	0	6	5	(2)11	11	11	(1)12	8	7	15	15	(3)105
	2回	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
	3回	0	0	0	0	0	(1)1	0	0	0	0	0	0	(1)1
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命救急センター	1回	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3
	2回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4階西	1回	(1)9	3	12	6	11	8	14	12	9	11	7	7	(1)109
	2回	3	3	6	4	6	7	3	4	6	12	5	6	65
	3回	2	3	1	1	2	1	2	3	3	2	3	7	30
	4回	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	3
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3階西	1回	2	3	5	2	3	2	0	2	0	1	0	0	20
	2回	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
NICU	1回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MFICU	1回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ICU	1回	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	1	5
	2回	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2階北	1回	2	2	1	2	2	1	1	2	5	1	0	5	24
	2回	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	3回	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	4回	0	2	4	3	5	0	0	0	0	0	0	0	14
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心身医療科	1回	13	8	7	9	7	6	9	6	3	5	6	3	82
	2回	4	3	3	2	0	4	2	2	1	4	2	5	32
	3回	0	0	1	2	3	1	1	4	7	2	4	0	25
	4回	0	0	1	0	3	1	0	0	0	1	2	3	11
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月計	1回	(1)256	237	250	233	(3)233	235	253	(1)257	(1)237	243	265	271	(6)2970
	2回	43	47	52	50	52	40	40	40	40	47	27	53	531
	3回	13	12	14	14	16	(1)12	15	17	19	8	10	20	(1)170
	4回	3	10	10	11	16	3	5	6	1	2	7	5	79
	退院時服薬指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ ( ) 内は、麻薬加算 (内数) を示す。

## (23) 病理解剖件数

診療科	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	死亡者数	解剖数	死亡者数	解剖数	死亡者数	解剖数	死亡者数	解剖数	死亡者数	解剖数
循環器内科	15	2	20	4	20	5	19	4	22	3
血液内科	36	4	18	0	9	1	8	3	18	0
消化器内科	26	9	18	5	19	6	16	12	27	5
リウマチ・膠原病内科	5	3	2	0	1	0	6	1	7	1
腎臓・高血圧内科	3	1	6	1	9	1	13	5	5	0
糖尿病・内分泌代謝内科	2	1	2	1	0	0	1	0	1	1
神経内科	5	4	11	2	17	1	11	2	12	0
呼吸器内科	27	15	48	24	36	14	31	5	29	8
消化器・一般外科	26	1	28	3	14	0				
呼吸器外科	3	0	9	0	5	0	17	0	18	1
消化管外科					6	0	13	1	11	2
肝胆膵・移植外科					5	1	12	1	14	0
乳腺・内分泌・ 甲状腺外科	※2 2	※2 1	15	1	6	0	9	0	13	0
	※3 6	※3 0								
小児外科	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
低侵襲・先端治療科	※1 15	※1 0	6	1	3	0				
心臓血管外科	15	1	12	3	17	2	8	2	26	2
脳神経外科	25	0	14	0	19	0	18	0	13	0
整形外科	2	0	2	0	1	1	3	1	3	1
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
産科婦人科	7	1	20	3	23	4	21	0	26	2
小児科	17	3	13	3	18	1	20	2	16	1
眼科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	1	0	2	0	5	0	2	0	2	0
泌尿器科・副腎内分泌外科	3	1	10	2	3	0	20	2	15	1
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	7	0	7	1	10	0	7	0	4	0
心身医療科	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1
放射線科	5	0	4	1	3	0	1	0	1	0
麻酔・疼痛緩和科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
救急科	45	2	60	6	66	2	79	0	81	0
計	299	49	328	61	316	39	337	41	368	30
剖検率	16.4%		18.6%		12.3%		12.2%		8.2%	

(注) 外来死亡患者・死産児を含まない。

消化器・一般外科、低侵襲・先端治療外科は9月末まで、消化管外科、肝胆膵・移植外科については10月からの値。

※1 消化器外科Ⅱ      ※2 内分泌外科      ※3 乳腺外科

(24) 診療科別患者数

(ア) 外来患者

診療科	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数
循環器内科	23,379	96	23,109	95	22,407	92	21,272	87	21,563	88
血液内科	7,291	30	7,646	32	7,401	30	7,704	32	7,516	31
消化器内科	21,514	89	20,867	86	20,757	85	19,695	81	20,457	83
リウマチ・膠原病内科	7,057	29	7,150	30	7,248	30	7,272	30	8,084	33
腎臓・高血圧内科	10,604	44	11,088	46	11,511	47	12,221	50	11,876	48
糖尿病・内分泌代謝内科	24,086	99	27,041	112	28,669	118	28,202	116	25,993	106
神経内科	10,236	42	10,334	43	9,584	39	9,433	39	9,347	38
呼吸器内科	13,507	56	13,294	55	13,619	56	13,062	54	13,983	57
消化器・一般外科	6,435	26	6,297	26	3,310	14				
呼吸器外科	3,014	12	3,347	14	3,346	14	3,634	15	4,468	18
消化管外科					3,703	15	7,544	31	7,584	31
肝胆膵・移植外科					1,576	6	3,508	14	3,766	15
乳腺・内分泌・甲状腺外科	*2 4,429	*2 18	12,031	50	11,660	48	12,237	50	12,064	49
	*3 6,750	*3 28								
小児外科	1,313	5	1,389	6	1,419	6	1,169	5	1,346	5
低侵襲・先端治療科	*1 3,697	*1 15	6,146	25	2,373	10				
心臓血管外科	4,721	19	4,517	19	4,505	19	4,927	20	4,884	20
脳神経外科	7,262	30	6,975	29	6,685	28	4,539	19	4,350	18
整形外科	29,052	120	31,355	130	25,352	104	25,435	104	26,369	108
形成外科	5,477	23	5,090	21	4,975	20	5,514	23	5,333	22
産科婦人科	24,586	101	27,147	112	25,574	105	23,353	96	22,909	94
小児科	12,569	52	12,731	53	12,300	51	11,554	47	10,577	43
眼科	31,310	129	33,312	138	33,443	138	34,983	143	35,698	146
皮膚科	16,951	70	17,632	73	16,131	66	10,047	41	11,108	45
泌尿器科・副腎内分泌外科	14,453	59	14,644	61	14,834	61	14,332	59	14,308	58
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	16,118	66	17,309	72	16,519	68	14,912	61	14,503	59
心身医療科	28,595	118	30,337	125	31,150	128	29,686	122	25,826	105
放射線科	25,251	104	14,825	61	13,732	57	14,420	59	14,363	59
麻酔・疼痛緩和科	6,729	28	8,337	34	8,284	34	6,956	29	8,576	35
歯科口腔外科	7,395	30	7,435	31	7,134	29	7,225	30	8,685	35
救急科	3,528	15	3,457	14	4,192	17	3,443	14	3,273	13
放射線健康相談									144	1
合計	377,309	1,553	384,842	1,590	373,393	1,537	358,279	1,468	358,953	1,465

(注) 1日平均患者数は、年度内の延患者数を年度内の外来診療日数で除した数である。

放射線科には核医学診療室分を含む。

平成22年度の消化器・一般外科、低侵襲・先端治療科は9月末まで、消化管外科、肝胆膵・移植外科については10月からの値。

※1 消化器外科Ⅱ      ※2 内分泌外科      ※3 乳腺外科

## (イ) 入院患者

診療科	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数
循環器内科	10,337	28	11,811	32	11,237	31	13,057	36	12,370	34
血液内科	12,951	35	13,108	36	13,253	36	12,467	34	12,069	33
消化器内科	11,649	32	11,651	32	10,423	29	10,865	30	10,896	30
リウマチ・膠原病内科	2,831	8	2,520	7	2,713	7	2,854	8	3,381	9
腎臓・高血圧内科	6,438	18	5,266	14	5,994	16	6,608	18	4,899	13
糖尿病・内分泌代謝内科	5,896	16	5,233	14	4,703	13	4,325	12	4,007	11
神経内科	5,675	16	6,099	17	6,903	19	6,605	18	6,440	18
呼吸器内科	10,634	29	10,102	28	10,797	30	10,208	28	10,440	29
消化器・一般外科	14,288	39	14,464	40	7,097	19				
呼吸器外科	3,979	11	4,456	12	4,823	13	5,625	15	5,592	15
消化管外科					6,192	17	11,761	32	10,296	28
肝胆膵・移植外科					3,285	9	7,142	20	6,540	18
乳腺・内分泌・甲状腺外科	※2 2,239 ※3 4,795	※2 6 ※3 13	6,888	19	5,996	16	4,950	14	5,181	14
小児外科	2,213	6	2,021	6	1,277	3	1,105	3	1,551	4
低侵襲・先端治療科	※1 7,598	※1 21	7,819	21	4,153	11				
心臓血管外科	7,038	19	6,907	19	6,493	18	5,728	16	7,222	20
脳神経外科	6,874	19	7,078	19	7,600	21	7,465	20	8,030	22
整形外科	17,344	48	17,729	49	18,250	50	18,714	51	20,132	55
形成外科	4,466	12	4,273	12	4,140	11	3,629	10	3,900	11
産科婦人科	19,215	53	20,498	56	21,111	58	20,411	56	19,311	53
小児科	18,651	51	19,455	53	20,979	57	17,939	49	20,718	57
眼科	13,103	36	12,858	35	11,736	32	12,180	33	12,087	33
皮膚科	4,501	12	4,486	12	4,846	13	3,354	9	5,051	14
泌尿器科・副腎内分泌外科	10,765	29	10,348	28	9,968	27	10,193	28	10,199	28
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	12,033	33	12,481	34	11,494	31	11,376	31	11,245	31
心身医療科	6,107	17	8,078	22	9,629	26	10,064	27	8,051	22
放射線科	1,647	5	1,259	3	1,407	4	855	2	739	2
麻酔・疼痛緩和科	482	1	360	1	484	1	584	2	471	1
歯科口腔外科	1,974	5	1,376	4	1,474	4	1,747	5	2,179	6
救急科	1,747	5	1,928	5	2,313	6	2,396	7	2,952	8
( I C U )	(2,112)	(6)	(2,254)	(6)	(2,060)	(6)	(1,883)	(5)	(1,994)	(5)
( N I C U )	(4,636)	(13)	(4,572)	(13)	(4,509)	(12)	(4,194)	(11)	(4,812)	(13)
合計	227,470	623	230,552	632	230,770	632	224,207	613	225,949	619

(注) 1日平均患者数は、年度内の延患者数を暦日数で除した数である。

( ) は再掲。

平成22年度の消化器・一般外科、低侵襲・先端治療科は9月末まで、消化管外科、肝胆膵・移植外科については10月からの値。

※1 消化器外科Ⅱ ※2 内分泌外科 ※3 乳腺外科

## (25) 診療項目別稼働額

(ア) 外 来

(単位 千円)

診療項目	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比
		%		%		%		%		%
初診料	69,157	1.8	64,555	1.5	59,860	1.4	53,751	1.2	52,260	1.1
再診料	199,102	5.3	204,406	4.8	198,324	4.5	192,998	4.2	195,621	4.0
指導料	419,642	11.1	110,381	2.6	114,120	2.6	114,016	2.5	118,596	2.4
投薬料	227,668	6.0	280,413	6.6	297,506	6.7	205,027	4.5	206,487	4.2
注射料	608,509	16.1	723,260	17.1	1,112,966	25.2	1,336,884	29.1	1,536,275	31.2
検査料	954,229	25.2	1,011,192	23.9	1,029,843	23.4	1,063,424	23.2	1,156,700	23.5
画像診断料	617,969	16.3	647,743	15.3	639,297	14.5	614,197	13.4	631,138	12.8
理学療法料	190,921	5.0	307,035	7.3	312,539	7.1	312,579	6.8	304,476	6.2
処置・手術料他	449,129	11.9	880,191	20.8	644,037	14.6	699,362	15.2	721,717	14.7
文書料	50,599	1.3	(52,793)	(1.2)	(53,918)	(1.2)	(77,379)	(1.7)	(81,205)	(1.6)
合計	3,786,925	100.0	4,229,176	100.0	4,408,492	100.0	4,592,238	100.0	4,923,270	100.0
患者1人 1日当り稼働額	(円) 10,932		(円) 12,021		(円) 13,079		(円) 14,131		(円) 15,014	

(注) 患者当り稼働額は入院中他科受診患者を含めない患者数で算出している。  
 構成比は四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。  
 診療項目ごとの稼働額は平成21年度に計算方法が変更となっている。  
 ( ) は再掲。

## (イ) 入院

(単位 千円)

診療項目	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比
		%		%		%		%		%
投薬料	140,756	1.2	153,735	1.1	186,176	1.3	171,688	1.2	156,999	1.0
注射料	381,607	3.1	530,078	3.9	553,887	3.9	488,148	3.4	425,470	2.8
処置・手術料	3,294,374	27.0	4,338,579	32.0	4,590,076	32.1	4,651,200	32.6	5,171,038	34.2
輸血料	78,092	0.6	(414,850)	(3.1)	(406,753)	(2.8)	(370,841)	(2.6)	(378,642)	(2.5)
麻酔料	471,732	3.9	(492,649)	(3.6)	(501,103)	(3.5)	(498,839)	(3.5)	(536,334)	(3.6)
検査料	206,413	1.7	214,401	1.6	243,580	1.7	222,219	1.6	213,471	1.4
画像診断料	81,874	0.7	85,458	0.6	83,817	0.6	73,726	0.5	72,320	0.5
理学療法料	104,184	0.9	170,349	1.3	188,412	1.3	187,369	1.3	206,523	1.4
入院料他	7,295,980	59.7	8,065,666	59.5	8,451,519	59.2	8,473,612	59.4	8,811,761	58.5
室料差額	77,203	0.6	(61,794)	(0.5)	(60,789)	(0.4)	(79,241)	(0.6)	(80,074)	(0.5)
分娩介助料	86,360	0.7	(103,735)	(0.8)	(88,665)	(0.6)	(73,665)	(0.5)	(77,105)	(0.5)
文書料	974	0.0	(1,553)	(0.0)	(2,228)	(0.0)	(2,209)	(0.0)	(2,167)	(0.0)
合計	12,219,548	100.0	13,558,266	100.0	14,278,565	100.0	14,267,962	100.0	15,057,582	100.0
患者1人 1日当り稼働額	53,639	(円)	58,727	(円)	61,874	(円)	63,637	(円)	66,642	(円)

(注) 構成比は四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。  
 診療項目ごとの稼働額は平成21年度に計算方法が変更となっている。  
 ( ) は再掲。

## (26) 公立大学法人福島県立医科大学平成24年度決算に係る貸借対照表及び損益計算書

貸借対照表  
(平成25年3月31日)

(単位 円)

<b>資産の部</b>			
I	固定資産	36,549,620,594	
II	流動資産	10,278,323,681	
	<b>資産合計</b>		<b>46,827,944,275</b>
<b>負債の部</b>			
I	固定負債	12,175,577,507	
II	流動負債	9,938,139,869	
	<b>負債合計</b>		<b>22,113,717,376</b>
<b>純資産の部</b>			
I	資本金	29,767,011,509	
II	資本剰余金	△ 7,381,636,725	
III	利益剰余金	2,328,852,115	
	<b>純資産合計</b>		<b>24,714,226,899</b>
	<b>負債純資産合計</b>		<b>46,827,944,275</b>

損益計算書  
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位 円)

<b>経常費用</b>			
業	業務費	34,257,799,378	
一	般管理費	749,695,063	
財	務費用	57,660,237	
雑	損	979,335	
	<b>経常費用合計</b>		<b>35,066,134,013</b>
<b>経常収益</b>			
	運営費交付金収益	7,322,322,871	
	授業料収益	547,540,865	
	入学料収益	119,004,000	
	検定料収益	20,772,800	
	附属病院収益	19,863,780,172	
	受託研究等収益	217,917,782	
	受託事業等収益	3,399,348,616	
	寄附金収益	647,795,879	
	補助金等収益	2,471,080,714	
	財源措置予定額収益	614,895,516	
	資産見返負債戻入	759,204,963	
	財務収益	839,276	
	雑益	384,403,437	
	<b>経常収益合計</b>		<b>36,368,906,891</b>
<b>経常利益</b>			<b>1,302,772,878</b>
<b>臨時損失</b>			
	固定資産除却損	107,457,643	
	その他臨時損失	791,765	
			<b>108,249,408</b>
<b>臨時利益</b>			
	徴収不能引当金戻入	9,594,389	
	その他臨時収益	35,445,604	
			<b>45,039,993</b>
<b>当期純利益</b>			<b>1,239,563,463</b>
<b>目的積立金取崩額</b>			<b>99,684,026</b>
<b>当期総利益</b>			<b>1,339,247,489</b>



## (27) 公立大学法人福島県立医科大学予算・決算及び収支計画

(ア) 予算及び決算

(単位 百万円)

科目	年度 区分	平成24年度		平成25年度	
		予算額	決算額	予算額	構成比
収入					
運営費交付金		8,274	7,978	9,661	20.8%
補助金		2,768	7,427	5,318	11.4%
自己収入		19,978	20,891	25,001	53.8%
授業料及び入学金、 検定料収入		755	765	787	1.7%
附属病院収入		18,981	19,872	23,859	51.4%
財産収入		39	38	38	0.1%
雑収入		203	216	318	0.7%
受託研究等収入及び 寄附金収入等		6,900	4,509	5,409	11.6%
長期借入金収入		832	815	730	1.6%
目的積立金取崩		525	1,269	335	0.7%
計		39,277	42,888	46,454	100.0%
支出					
業務費		29,700	34,617	38,849	84.2%
教育研究経費		5,839	7,902	8,178	17.7%
診療経費		20,512	21,677	25,950	56.3%
一般管理費		3,349	5,038	4,721	10.2%
施設整備費		1,576	1,668	1,132	2.5%
受託研究等経費及び 寄附金事業費等		6,900	4,400	5,409	11.7%
長期借入金償還金		773	804	737	1.6%
計		38,950	41,488	46,127	100.0%

※ 各予算額及び決算額については百万円未満を、また、構成比については小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。

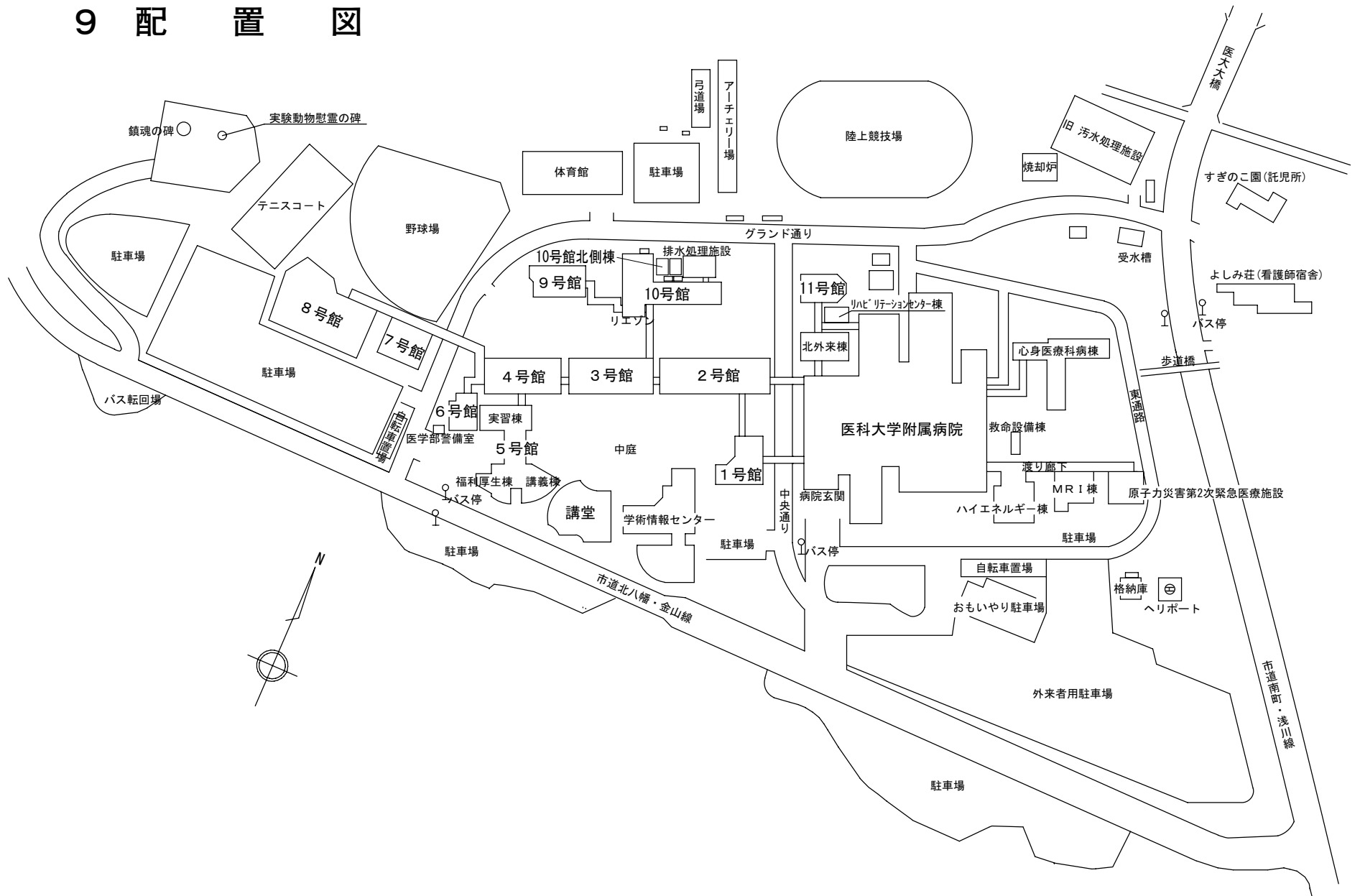
## (イ) 収支計画

(単位 百万円)

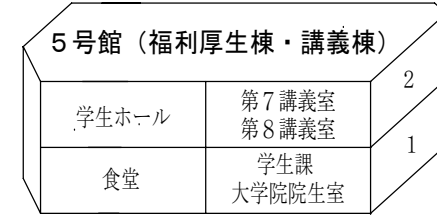
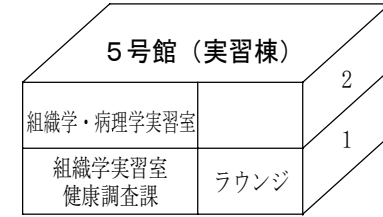
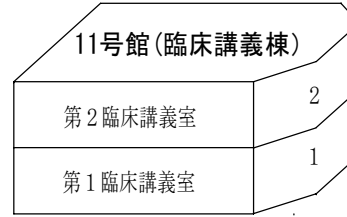
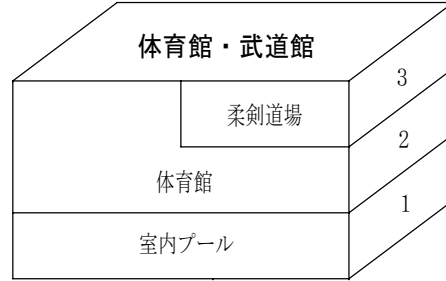
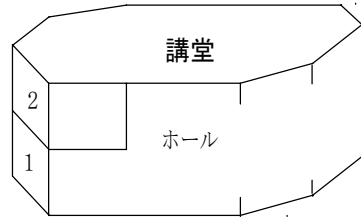
科目	年度 区分	平成24年度		平成25年度	
		計画額	実績額	計画額	構成比
費用の部					
経常経費		36,873	35,066	43,283	99.9%
業務経費		34,225	32,229	39,989	92.4%
教育研究経費		1,540	2,480	3,128	7.2%
診療経費		10,801	11,041	12,922	29.8%
受託研究費等		6,162	3,464	4,577	10.6%
人件費		15,722	15,244	19,361	44.7%
一般管理費		676	750	1,054	2.4%
財務費用		72	58	55	0.1%
雑損		0	1	6	0.0%
減価償却費		1,900	2,029	2,179	5.0%
臨時損失		16	108	17	0.0%
計		36,889	35,174	43,300	100.0%
収益の部					
経常収益		36,976	36,369	43,321	100.0%
運営費交付金収益		7,378	7,322	8,917	20.6%
補助金等収益		1,541	2,471	2,814	6.5%
授業料収益		540	548	572	1.3%
入学金収益		115	119	114	0.3%
検定料収益		19	21	20	0.0%
附属病院収益		18,973	19,864	23,859	55.1%
受託研究等収益		6,174	3,617	4,662	10.8%
寄附金収益		510	648	541	1.2%
財源措置予定額収益		816	615	621	1.4%
資産見返戻入		569	759	721	1.7%
財務収益		2	1	1	0.0%
雑益		339	384	480	1.1%
臨時利益		5	45	5	0.0%
計		36,981	36,414	43,326	100.0%
純利益		92	1,240	26	
目的積立金取崩額		98	100	187	
総利益		190	1,339	214	

※ 各予算額及び決算額については百万円未満を、また、構成比については小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。

# 9 配置図

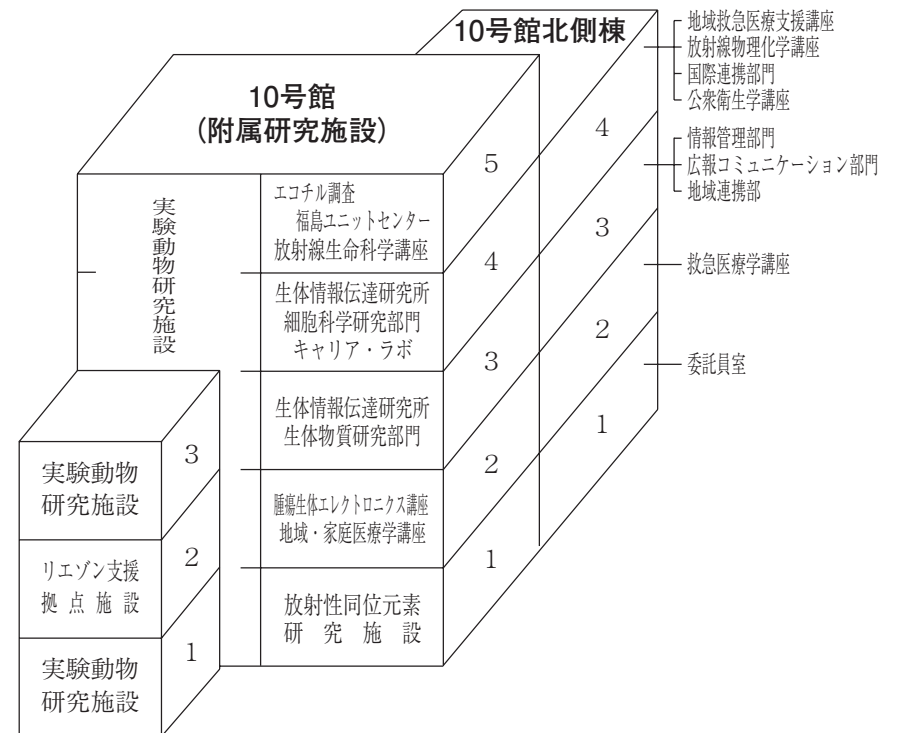
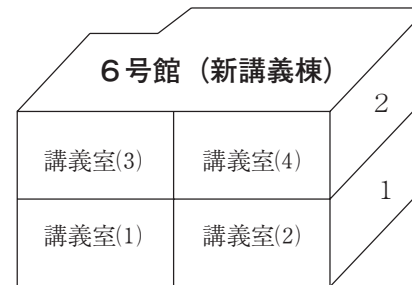
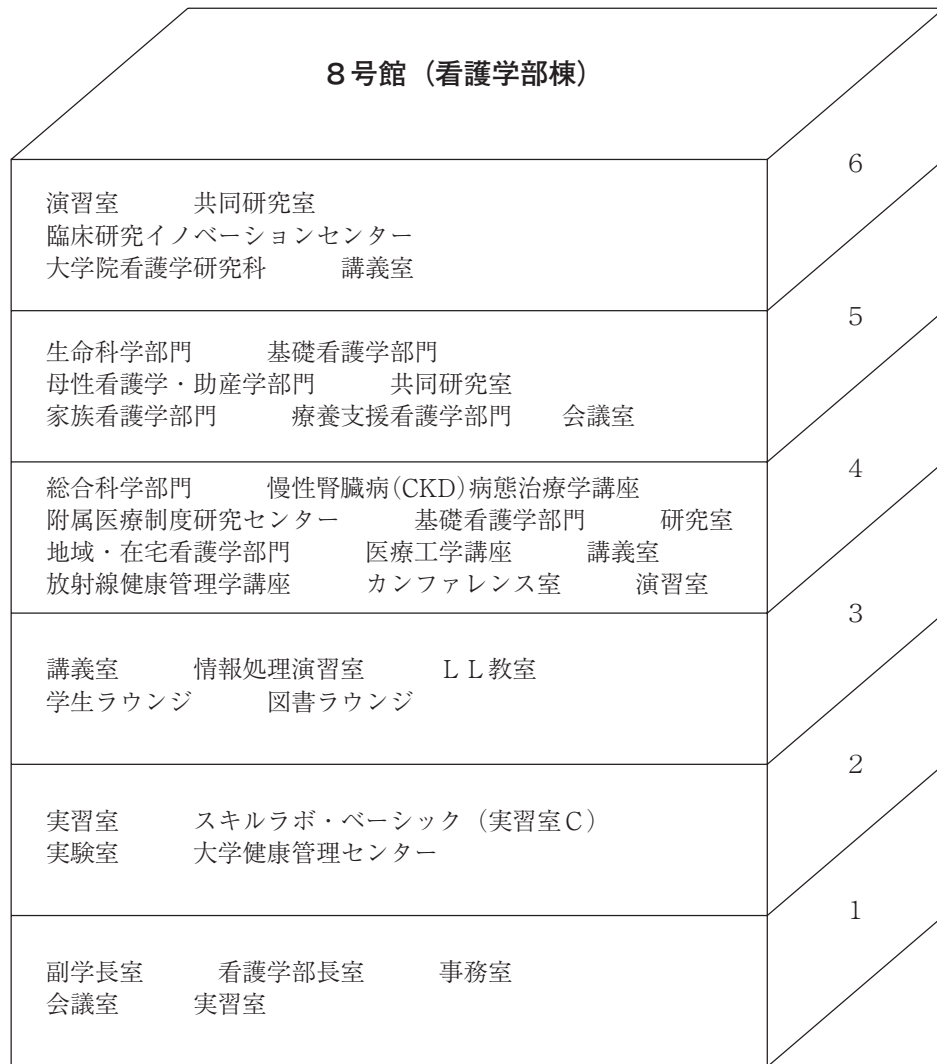


# 10 施設概要

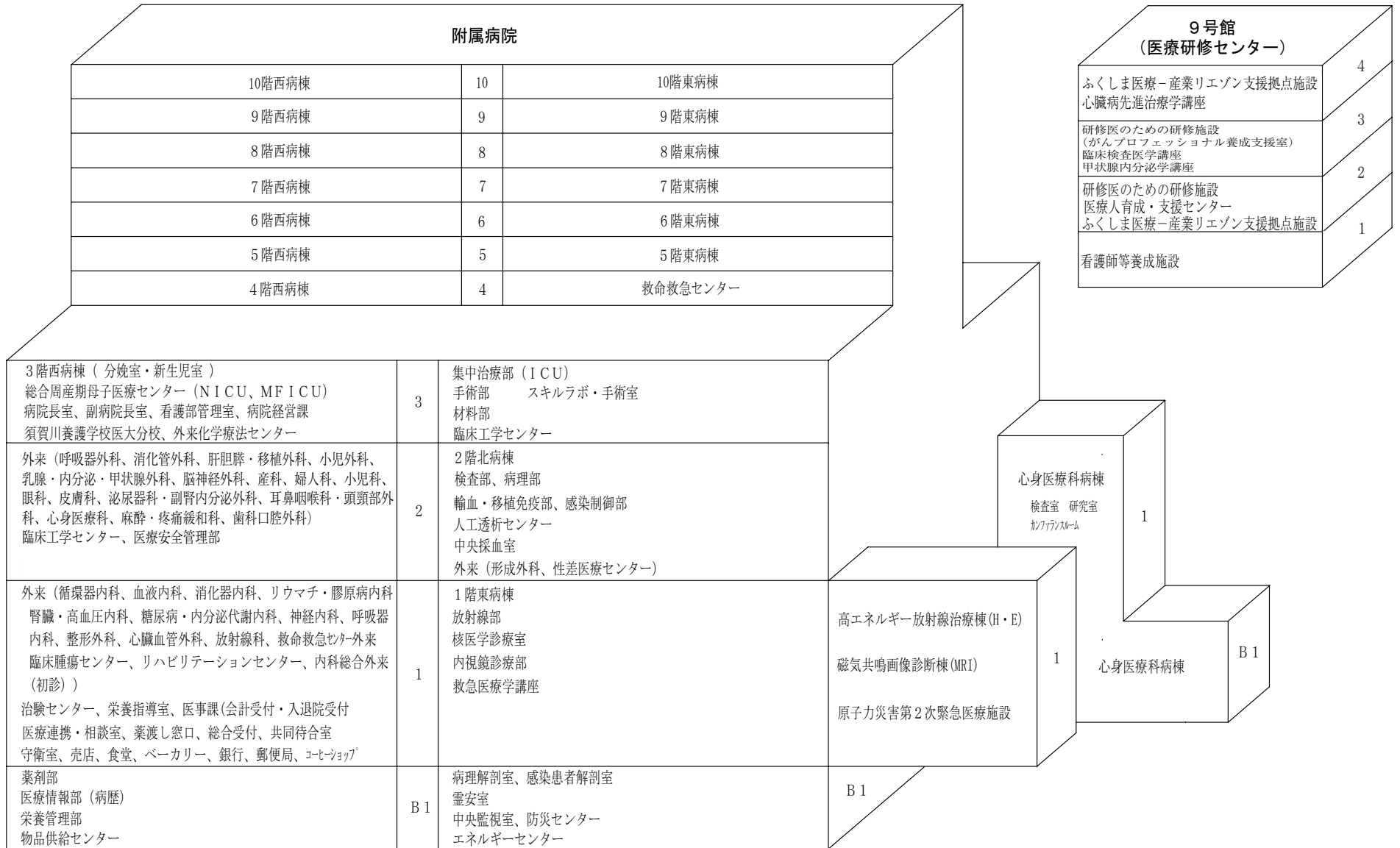


## (1) 学部

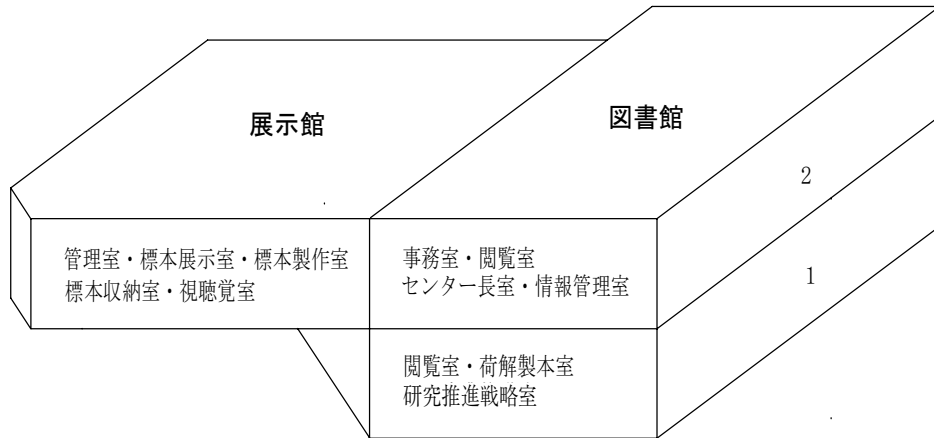
4号館 (総合科学系研究棟)		3号館 (生命科学・社会医学系研究棟)		2号館 (臨床医学系研究棟)	
人間科学講座 (人文社会学) スキルラボ・アドバンス	生理・公衆衛生学実習室 第3, 4ゼミナール室 輸血・移植免疫学講座	神経内科学講座 システム神経科学講座	公衆衛生学講座	眼科学講座 皮膚科学講座	耳鼻咽喉科学講座 心臓血管外科学講座
自然科学講座 (物理学) 物理学実習室	生理・薬理・衛生学実習室 第1, 2ゼミナール室 会議室	薬理学講座 細胞統合生理学講座	衛生学・予防医学講座	循環器・血液内科学講座 消化器・リウマチ 膠原病内科学講座	腎臓高血圧・糖尿病 内分泌代謝内科学講座 泌尿器科学講座
自然科学講座 (化学) 化学実習室 講師室	微生物免疫学実習室 自然科学講座 (数学) 人間科学講座 (外国語)	微生物学講座 免疫学講座	法医学講座	産科婦人科学講座 小児科学講座	神経精神医学講座 放射線医学講座
自然科学講座 (生物学) 生物・生化学実習室	医療産業TRセンター 第5, 6講義室	生化学講座 病理病態診断学講座	基礎病理学講座	臓器再生外科学講座 器官制御外科学講座	脳神経外科学講座 麻酔科学講座
解剖学実習室 教授室	周産期・小児地域医療支援講座 法医解剖室 更衣室	神経解剖・発生学講座 生体機能研究部門 第5ゼミナール室	解剖・組織学講座	整形外科科学講座 呼吸器内科学講座 中央臨床研究室	感染制御医学講座 形成外科学講座



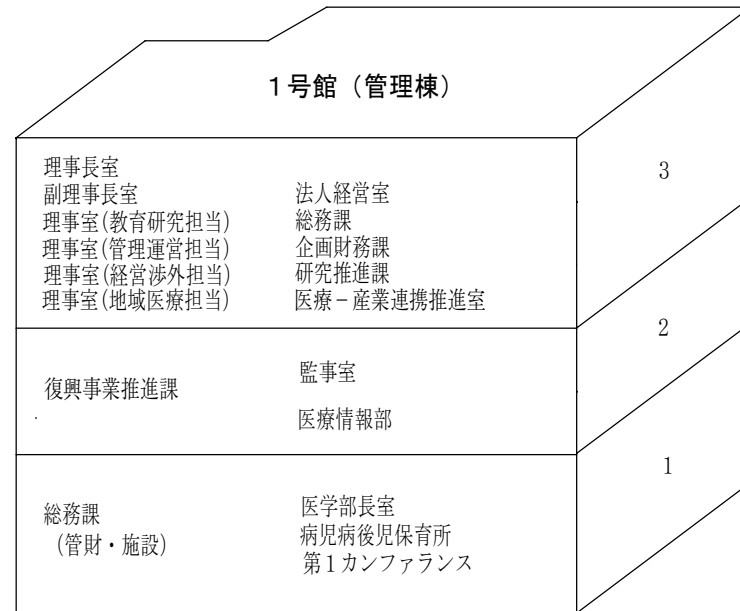
(2) 附属病院



(3) 附属学術情報センター



(4) 事務局

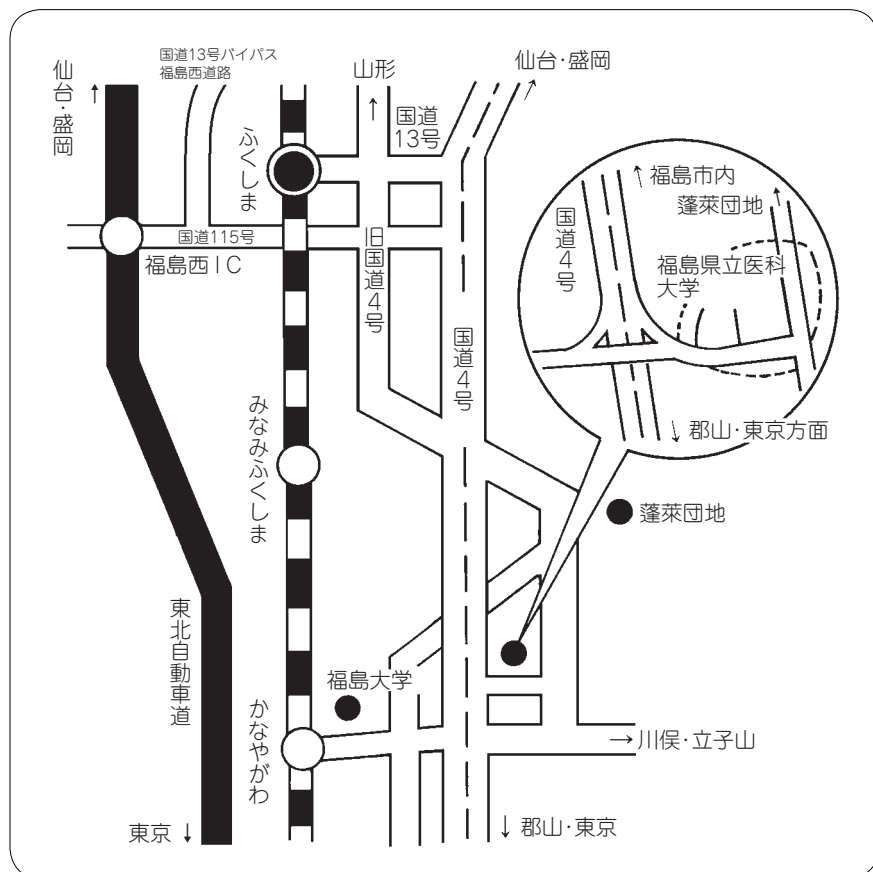


(5) 会津医療センター

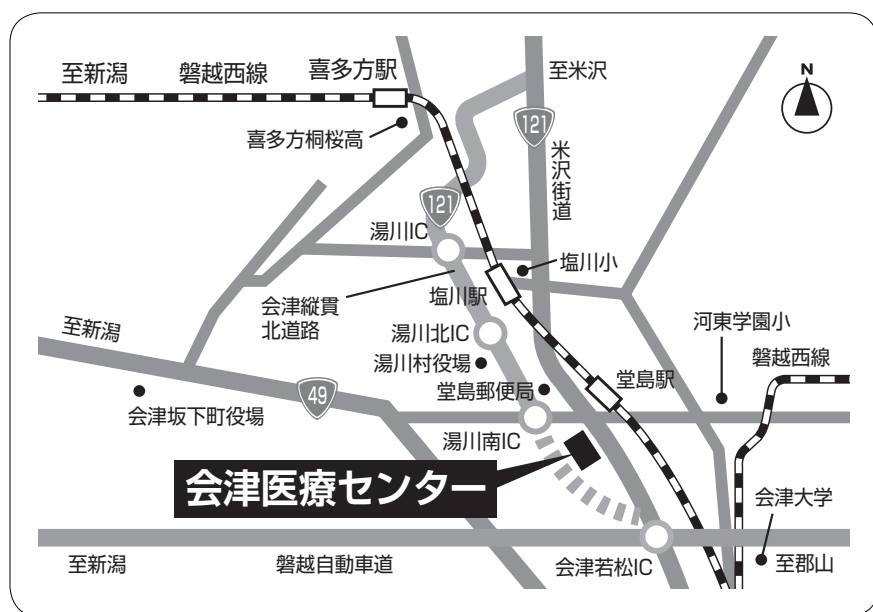
会津医療センター	
緩和ケア病棟 緩和ケアセンター	6
5階南病棟 5階北病棟	5
4階南病棟 4階北病棟	4
3階南病棟 研究所、診療応接室、教授室、教員室、研修医室、図書室、実験室、セミナールーム、講義室	3
リハビリテーションセンター、透析センター、手術室、医療安全対策室、感染対策室、臨床工学センター、管理部門、I C U、病理、中央材料、手術部、会議室、教員室、食堂、託児所	2
外来（総合内科、漢方内科、漢方外科、循環器内科、血液内科、消化器内科、糖尿病・代謝・腎臓内科、感染症・呼吸器内科、神経内科、心身医療科、外科、小腸・大腸・肛門科、整形外科・脊椎外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、スリープクリニック、放射線科、麻酔科、病理診断科、歯科、リハビリテーション科、緩和ケア科、心臓血管外科） 総合案内、総合受付、会計、入退院受付、患者支援センター、外来ブロック受付（A・B・C・D）、血液疾患治療センター、漢方医学センター、脊椎・脊髄先進医療センター、外来化学療法室、看護専門外来、臨床検査部、放射線部、薬剤部、内視鏡室、最先端内視鏡診断・治療センター、感染症専門外来、救急外来、栄養指導室、医療情報ラウンジ、売店、カフェ、ATM	1



# 11 位置 図



- ・ J R福島駅からバスで約30分
- ・ 福島西ICから車で約20分
- ・ 二本松ICから車で約20分



- ・ J R堂島駅から徒歩10分
- ・ 会津若松ICから車で約5分

---

---

平成25年 福島県立医科大学要覧

編集 公立大学法人福島県立医科大学  
事務局企画財務課

郵便番号 960-1295  
福島市光が丘1番地  
電話 (024) 547-1111(代)  
F A X (024) 547-1991

---

---